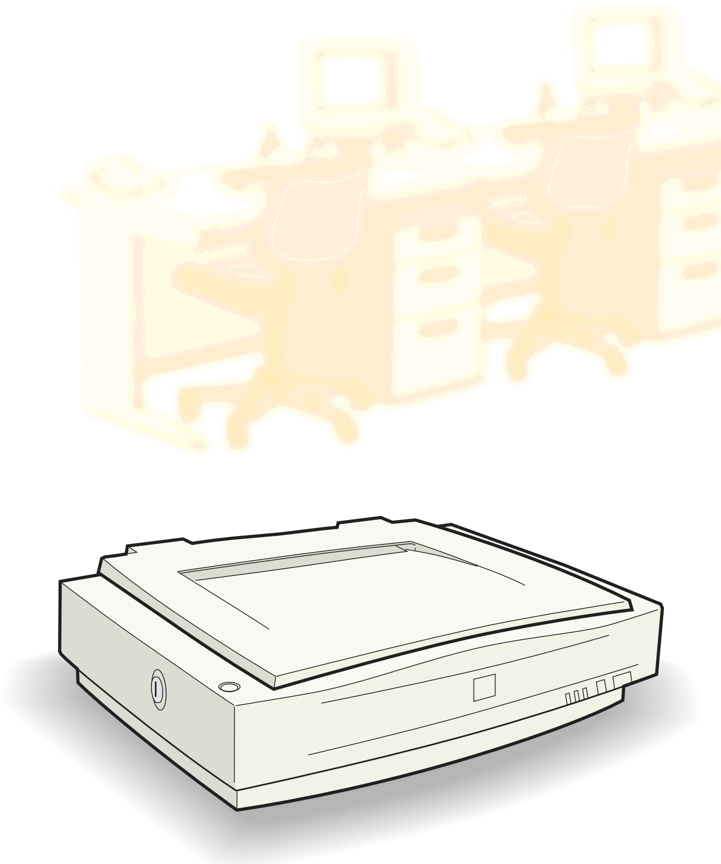
EPSON

ES-6000HS/8500/9000H
スタートアップガイド

スキャナとコンピュータを接続して画像を取り込む手順を説明しています。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

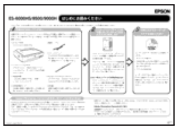
本書は、スキャナの近くに置いてご活用ください。

CONTENTS

EPSON Scanのインストールは、必ず本書の手順に従ってください。
本書以外の手順では正常にインストールできない場合があります。

4040924-00
XXX

取扱説明書の種類と使い方



はじめにお読みください

同梱物と取扱説明書のご案内をしています。製品をお使いになる前にお読みください。



スタートアップガイド（本書）

スキャナとコンピュータを接続して画像を取り込むまでの手順を説明しています。



コンピュータの画面で見るマニュアルです。

電子マニュアル

ユーザーズガイド

次のことを説明しています。

・オプションの使い方
・目的別の取り込み方法（写真やフィルムをきれいに取り込む方法、出力サイズを指定して取り込む方法など）
・トラブルの対処方法

詳しくは、本書 86 ページをご覧ください。



EPSON Scan ヘルプ

EPSON Scan の各設定項目の説明や、EPSON Scan を使った原稿の取り込み方法を説明しています。

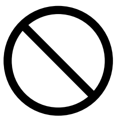
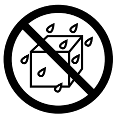
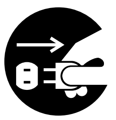
ご注意

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作･お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

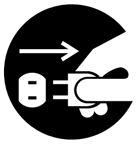
また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。
内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

⚠警告

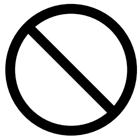
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。



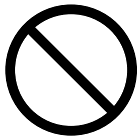
表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。



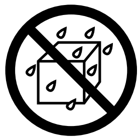
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



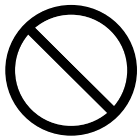
通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。



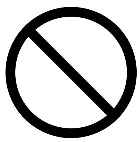
異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。



添付されている電源ケーブルを、他の機器に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。



⚠警告

電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。
発熱し火災の原因となります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

本製品の上に載ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。

⚠注意

本製品の通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。

連休や旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。
配線を誤ると、火災のおそれがあります。

本製品を移動する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

オプション類を装着する時は、裏表や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

本製品は重いので、開梱や移動する場合一人で運ばないでください。
必ず2人以上で運んでください。

本文中のマークと表記について

マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。
必ずお読みください。

注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。

ポイント	お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと(操作)を記載しています。必ずお読みください。

商標等の表記

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Edition operating system 日本語版
の表記について
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows Me、Windows XPと表記しています。また、Windows 95、Windows 98、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows Me、Windows XPを総称する場合は［Windows］、複数のWindowsを併記する場合は［Windows NT/95］のように、Windowsの表記を省略することがあります。

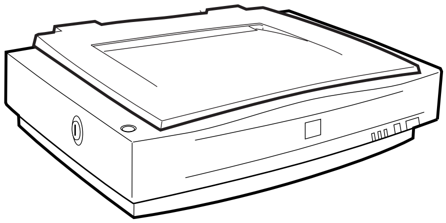
Adobe、Adobe Photoshop、AcrobatはAdobe Systems Incorporatedの各国での商標または登録商標です。
［Adobe Photoshop］および［Adobe Acrobat Reader］はAdobe Systems Incorporatedの著作物であり、これらにかかる著作権その他の権利はすべてAdobe Systems Incorporatedに帰属します。
IBM PC、DOS/V、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Microsoft、WindowsおよびWindows NTは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
PentiumはIntel Corporationの登録商標です。
Appleの名称、ロゴ、Macintosh、Power Macintosh、Mac、iMac、PowerBook、漢字Talk、ColorSync、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalkおよびTrueTypeはApple Computer, Inc.の商標または登録商標です。
本書ではApple Computer, Inc.のiMacおよびPower Macintosh G3/G4を、接続の説明のために例示しています。
そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。
EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

本書のもくじ

付録

本機の特長

本機は、デザイン、グラフィックス、DTP 、文書ファイリングやコピー用途など、幅広い分野で活用いただける高性能の大判/高速スキャナです。本機は以下の特長を備えています。



高レベルの基本機能

光学解像度 : ES-8500は1,600× 1,600dpi、ES-6000HS/9000Hは600× 1,200dpiです。

入出力階調 : ES-8500 は入出力ともに各色 14bit(約4兆4千億色)、ES-6000HS/9000Hは入力階調が各色12bit(約687億色。出力は各色8bit)ですので、明るい部分や暗い部分の階調再現性能が優れています。
なおES-8500 の場合、アプリケーションが各色12bit以上での入力に対応していない場合は、各色8bitでの出力も可能です。

原稿サイズ検知機能: ES-9000Hは、セットされた原稿のサイズを自動検知する機能を搭載しています。そのため、文書ファイリングなど、原稿をまるごと取り込む用途では、プレビュー(仮取り込み)を行う必要がなく、効率的な入力作業が行えます。

高速 : プレビューも本スキャンも、みるみるうちに実行。入力作業の待ち時間を短縮します。

インターフェイス : 標準装備しているインターフェイスは、ES-8500はFast SCSIおよびUSB、ES-6000HSはFast SCSI、ES-9000HはFast SCSIおよびWide SCSIインターフェイスです。さらに、オプションでIEEE1394インターフェイスも用意しています。これらのインターフェイスを利用すれば、さらに高速な取り込みが可能です。取り込む画像データの容量や、お使いのシステム環境に合わせてお選びください。

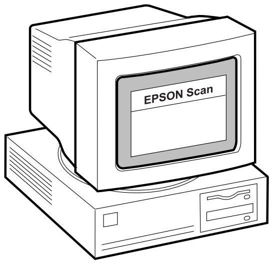
豊富なオプションによる発展性

大量の取り込み : オプションのオートドキュメントフィーダ(ADF)を取り付けることにより、原稿を連続して取り込むことができます。大量の文書の取り込みやファイリングに威力を発揮します。
このADFは、両面(表面と裏面)の取り込みも可能です。

透過原稿の取り込み: ES-8500 では、オプションの透過原稿ユニットを取り付けることにより、透過原稿を取り込むことが可能です。ネガ/ポジフィルムをフルカラーで取り込むことができます。

ネットワーク対応 : オプションのネットワークスキャニングボックスを利用すると、スキャナをネットワーク環境で利用することができます。
ネットワークでの接続方法については、本書46 ページをご覧ください。

カラーコピーに発展: カラーレーザープリンタおよび、オプションのコピーユニットを利用すると、カラーコピーシステムに発展します。



高機能な画像取り込みソフト“EPSON Scan”

単独起動＆自動保存

単独起動と自動保存機能によって、取り込み作業の効率化をサポートします。

単独起動 ：TWAIN対応アプリケーションを使用することなく、EPSON Scanを単独で起動して画像を取り込むことができます。

自動保存 ：単独起動した場合は、自動的に連番のファイル名を生成して連続保存します。大量の取り込み作業（フィルムの連続取り込みやADF からの連続取り込みなど）で威力を発揮します。

対応画像フォーマット ：BMP（Windowsのみ）、PICT（Macintoshのみ）、JPEG、TIFF 、Multi- TIFF、PDF に対応。Multi- TIFF および PDFは、ADFから取り込んだ複数ページの画像を、1 つのファイルとして保存できます。

3 つの取り込みモード

目的や用途に応じて、下記3 つのモードのうち、最も適切なモードを選択することができます。

ホームモード ：原稿の種類（写真・フィルム・雑誌）など、いくつかの項目を設定するだけで、簡単に画像を取り込むことができるモードです。

オフィスモード ：取り込み装置（原稿台かADF か）や原稿のサイズを選択する（または自動検知を選択する）だけで、簡単に画像を取り込むことができるモードです。定型サイズの用紙をプレビュー（仮取り込み）せずに取り込めるため、ADF からの取り込みに最適です。

プロフェッショナルモード：ヒストグラム、トーンカーブ、カラーバランスなどの画質調整機能を豊富に備えたモードです。ES- 8500 をお使いの場合は、42bit カラーや14bit グレーでの取り込みも可能です。画質が重要なアートワークでご利用ください。

その他の機能

出力サイズ設定機能 ：ホームおよびプロフェッショナルモードでは、出力サイズ（取り込み後の画像サイズ）をリストから選択するだけで、そのサイズで画像を取り込むことができます。35mm フィルムをL 判サイズで取り込んだり、写真をA4 サイズで取り込むことが簡単にできます。

サムネイルプレビュー ：ホームおよびプロフェッショナルモードでは、プレビュー時に写真や35mm フィルムを自動認識して、コマとして切り出すことが可能です（モードによってサムネイルプレビューできる原稿が異なります）。手動で取り込み枠を作成する必要がないため、複数原稿の同時取り込みで威力を発揮します。

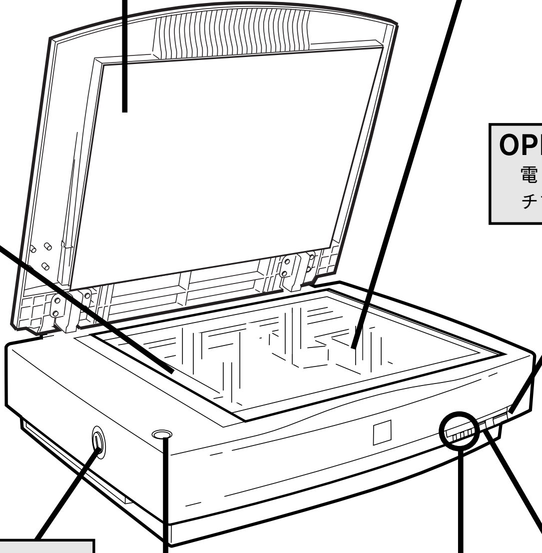
充実したヘルプ ：ネットワーク環境での利用を考慮し、充実したヘルプを用意しました。［ヘルプ］ボタンを押すだけで、各機能の詳細な説明はもちろん、取り込み手順・画質調整の基本手順などの説明が得られます。

各部の名称とはたらき

スキャナの各部の名称とその機能を示します。
スキャナのセットアップおよび操作にお役立てください。

前面（ES-6000HS/8500）

図はES-8500です。ES-6000HSは、一部形状が異なります。



原稿カバー
一枚紙の原稿の時は､閉じて外部の光を遮ります。A3よりも大きい原稿をセットする時は、取り外すこともできます。

原稿台
原稿の取り込む面を下にして置きます。取り込み時の開始位置を示す原点マークと、原稿の大きさを示すスケールが付いています。

キャリッジ
原稿を照射する蛍光ランプが付いており、取り込み時に移動します。
取り込み前のキャリッジの待機位置をホームポジションといいます。

OPERATEスイッチ
電源をオン/オフするスイッチです。

輸送用固定ノブ
輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのノブです。スキャナの使用時はUNLOCKの位置に回します。LOCKの位置ではキャリッジが固定されるので、スキャナは動作できません。

スキャナビボタン
EPSON Scanを起動したり、取り込みを開始することができます。

RESETスイッチ
スキャナをリセットします。エラーが発生した時などに使います。

ERRORランプ（赤）
スキャナにエラーが発生した時に、点灯または点滅します。

READYランプ（緑）
スキャナが取り込み動作可能な時に点灯します。エラーの種類によっては、このランプが点滅します。

OPERATEランプ（緑）
電源がオンの時に点灯します。

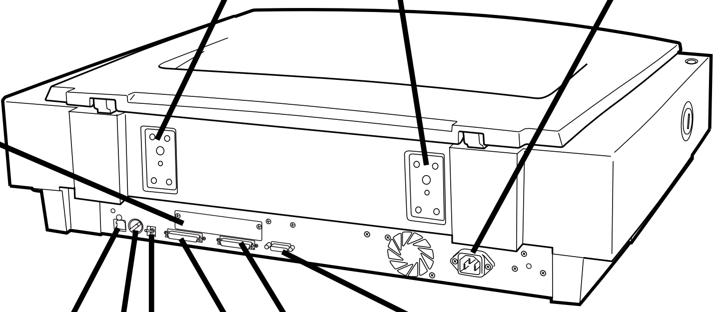
背面（ES-6000HS/8500）

図はES-8500です。ES-6000HSは、一部形状が異なります。

オプションスロット
別売オプションのIEEE1394 I/Fカードを装着します。

ADF装着プレート
別売オプションのオートドキュメントフィーダ（ADF）を装着するプレートです。

インレット
電源ケーブルを接続します。



USBコネクタ
USB（ユニバーサルシリアルバス）ケーブルを接続します。
※ES-8500のみ

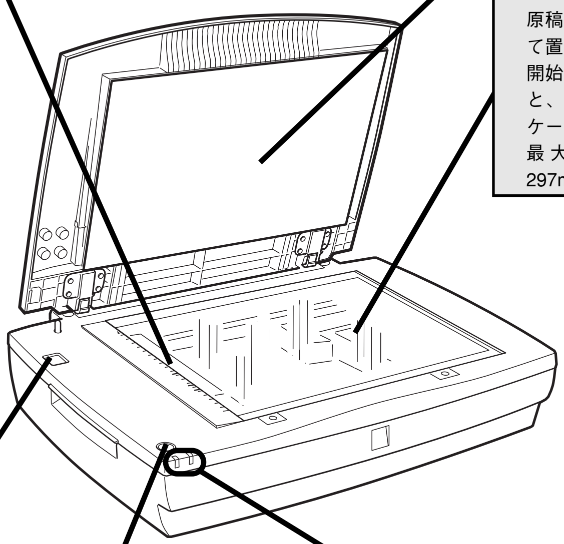
Fast SCSI コネクタ
50ピン高密度ピンタイプのSCSIケーブルを接続します。

オプションコネクタ
別売オプションの透過原稿ユニットやオートドキュメントフィーダ（ADF）を接続します。
※透過原稿ユニットを装着できるのはES-8500のみ

SCSI IDスイッチ
SCSI IDを設定します。

TERMINATOR SW
（ターミネータスイッチ）
SCSIターミネータをON（有効）またはOFF（無効）にします。

前面（ES-9000H）



キャリッジ
原稿を照射する蛍光ランプが付いており､取り込み時に移動します。
取り込み前のキャリッジの待機位置をホームポジションと言います。

原稿カバー
一枚紙の原稿の時は、閉じて外部の光を遮ります。
A3よりも大きい原稿をセットする時は、取り外すこともできます。

原稿台
原稿の取り込む面を下にして置きます。取り込み時の開始位置を示す原点マークと、原稿の大きさを示すスケールが付いています。
最大取り込み領域は297mm×432mmです。

OPERATEスイッチ
電源をオン/オフするスイッチです。

スキャナビボタン
EPSON Scanを起動したり、取り込みを開始することができます。

READYランプ（緑）
スキャナが取り込み動作可能な時に点灯します。エラーの種類によっては、このランプが点滅します。

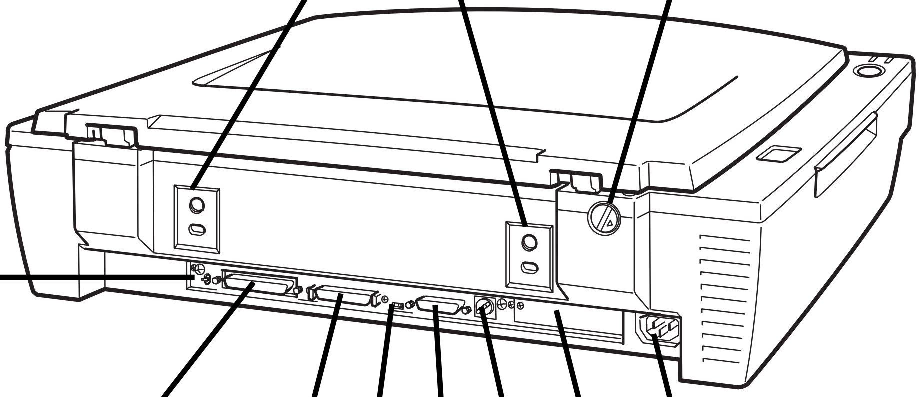
ERRORランプ（赤）
スキャナにエラーが発生した時に、点灯または点滅します。

背面（ES-9000H）

TERMINATOR SW
（ターミネータスイッチ）
SCSIターミネータをON（有効）またはOFF（無効）にします。

ADF装着用プレート
別売オプションのオートドキュメントフィーダ（ADF）を装着するプレートです。

輸送用固定ノブ
輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのノブです。スキャナ使用時はロックを解除してください。ロックされていると、キャリッジが固定されるため、スキャナが動作できません。



Wide SCSIコネクタ
68ピン高密度ピンタイプのSCSIケーブルを接続します。

Fast SCSIコネクタ
50ピン高密度ピンタイプのSCSIケーブルを接続します。

SCSIデータバス幅切替スイッチ
データの転送幅を切り替えるスイッチです（Fast SCSIまたはWide SCSI）。

オプションコネクタ
別売オプションのオートドキュメントフィーダ（ADF）を接続します。

インレット
電源ケーブルを接続します。

オプションスロット
別売オプションのIEEE1394 I/Fカードを装着します。

SCSI IDスイッチ
SCSI IDを設定します。

MEMO

スキャナの設置

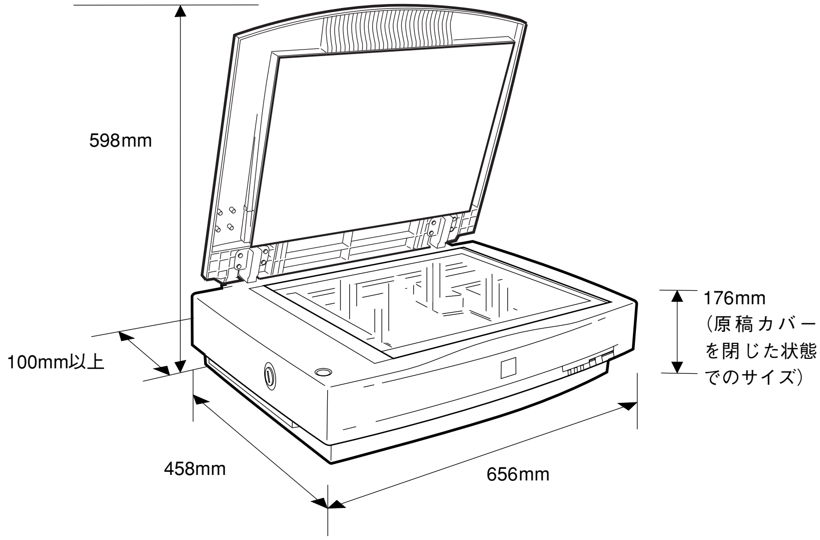
ここでは、スキャナの設置について説明しています。

> **ポイント** オプションの透過原稿ユニットまたはADF(オートドキュメントフィーダ)の取り付け方法については、ユーザーズガイド(電子マニュアル)をご覧ください。

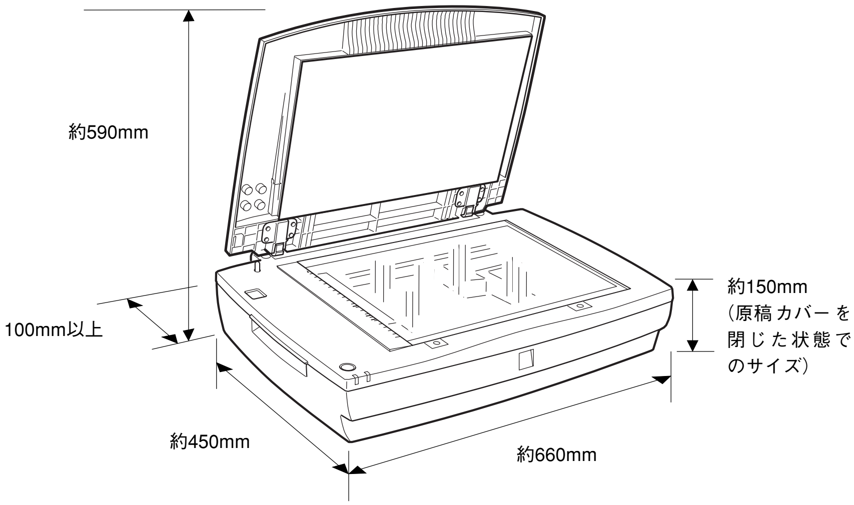
設置に必要なスペース

スキャナの周囲と上側には、操作しやすいように十分なスペースを取ってください。
背面には、電源ケーブルやインターフェイスケーブルのためにすき間が必要です。壁に押し付けて置くと、ケーブルの根元に無理な力がかかって断線したり、ケーブルが外れる原因になりますのでご注意ください。

ES-6000HS/8500



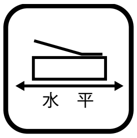
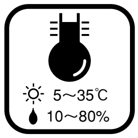
ES-9000H



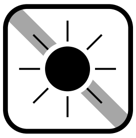
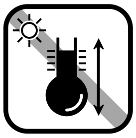
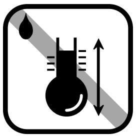
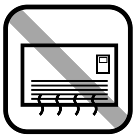
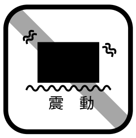
⚠注意
本機はA3対応の大型スキャナです。本体重量は約21kg（ES-9000Hは約18kg）ありますので、必ず、水平で安定した頑丈な場所に設置してください。不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた場所など）に設置した場合、落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

設置上のご注意

注意 本機は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
		

注意 本機は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ほこりや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
		
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
		
揮発性物質のある場所	冷暖房器具に近い場所	震動のある場所
		

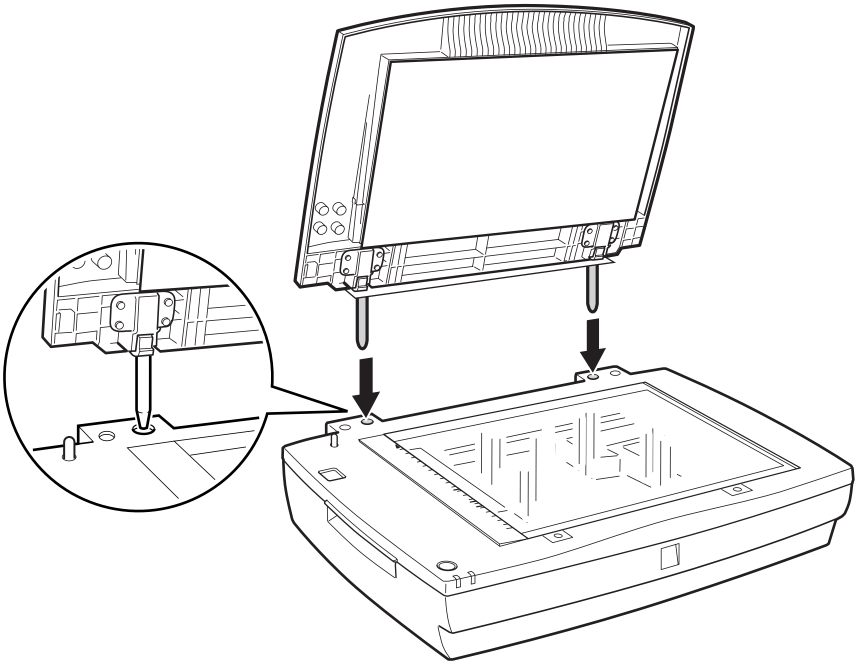
注意

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになる時は、静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。

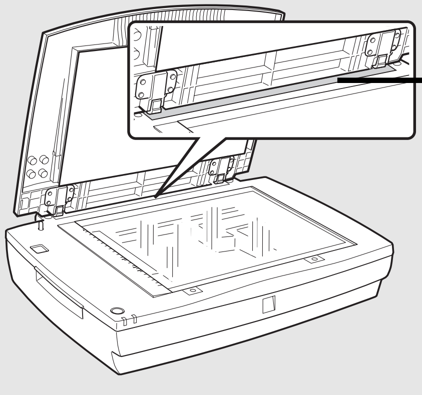


原稿カバーの取り付け(ES-9000H)

1 原稿カバーをスキャナに取り付けます。



ポイント



このシートは、原稿カバーを開けた時に原稿が外側に落ちることを防ぐために必要です。取り外さないでください。

電源の接続と動作の確認

コンピュータと接続する前に、電源を接続して正常に動作するか確認します。

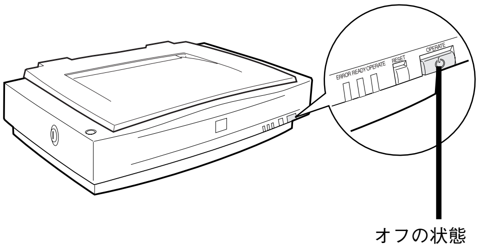
⚠注意

- 巻頭の「安全にお使いいただくために」を参照の上、正しくお取り扱いください。
- 長い間スキャナを使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

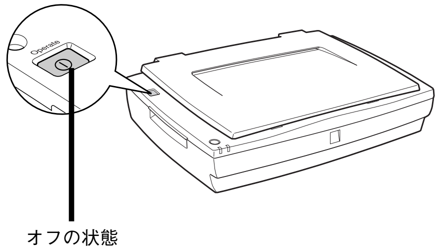
1 OPERATEスイッチがオフであることを確認します。

OPERATEスイッチが奥に押されている状態だと、オンになっています。もし、オンになっていたらオフにしてください。

＜ES-6000HS/8500＞

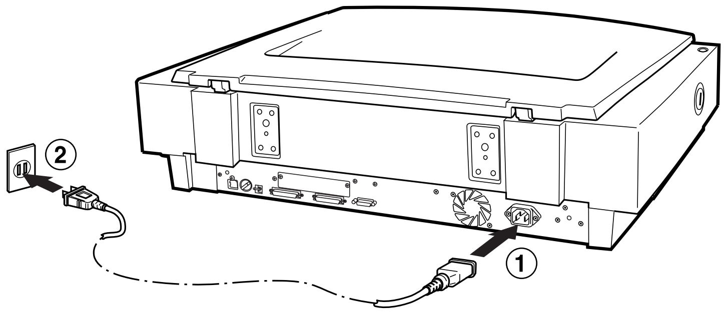


＜ES-9000H＞



2 コンセントの電圧がAC100Vであることを確認し、電源ケーブルを接続します。

①電源ケーブルのコネクタ側をスキャナに差し込み、②プラグをコンセントに差し込みます。

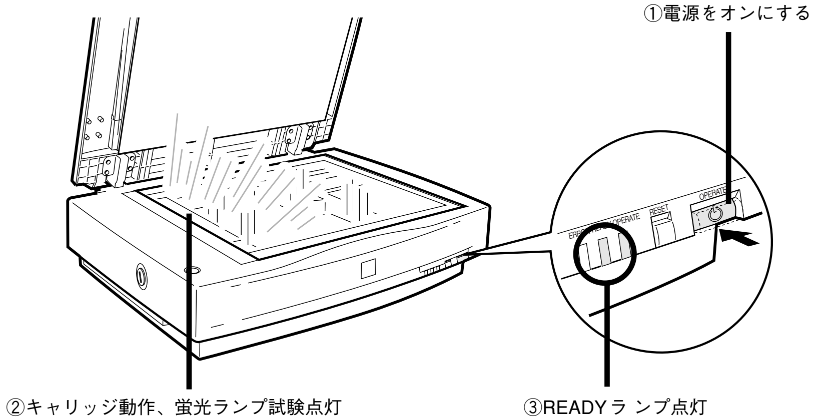


3 OPERATEスイッチを押して電源をオンにします。

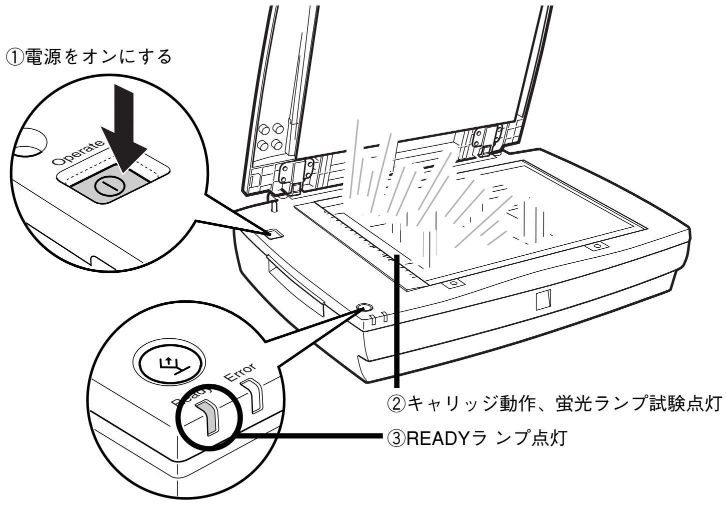
次の動作を確認してください。確認できれば正常です。

①電源をオンにした後、②キャリッジが少し動いて蛍光ランプ（白色）が試験点灯し、③READY ランプが点灯するか

ES-6000HS/8500



ES-9000H



> **ポイント**
> ー電源をオンにした時にERRORランプとREADYランプが点滅したらー
> これは、キャリッジが輸送用固定ノブで固定されているため、動作できないことを示します。電源をオフにしてから、キャリッジの固定を解除してください。
> 「電源オンでエラーが出る」93 ページ

4 以上で動作確認は終了です。この後はコンピュータと接続するので、スキャナの電源をオフにしておきます。

SCSI接続の仕方

ここでは、スキャナとコンピュータをSCSI接続する手順について説明しています。

システム条件の確認

本スキャナをSCSI接続してEPSON Scanで画像を取り込むには、次の環境が必要です。

Windowsの場合

CPU	233 MHz 以上のPentium または互換プロセッサ
OS	Windows 98/Me/NT4.0 Workstation Service Pack 4以上/2000 Professional/XP Home Edition、Professional
ディスプレイ	Super VGA（800×600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびモニタ
メモリ	64MB以上（128MB以上を推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 「画像データ容量の目安」108 ページ
インターフェイス	エプソンで動作確認済みのSCSIボードを装着し、かつSCSIドライバが組み込まれていること。

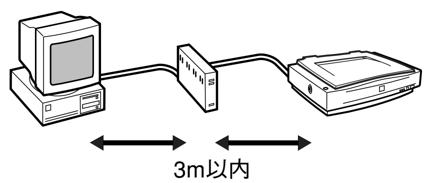
Macintoshの場合（ES-6000HS/8500のみ）

CPU	PowerPC G3 以上
OS	Mac OS 8.6から9.x
メモリ	64MB以上（128MB以上を推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 「画像データ容量の目安」108 ページ

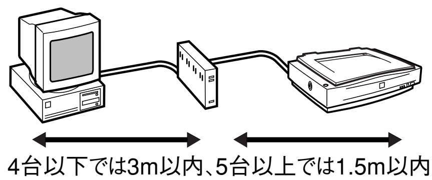
SCSIの基礎知識

> ポイント
>
> - SCSI（スカジー）接続は、スキャナをはじめ、外付けハードディスク、CD-ROMドライブなどの周辺装置を最大7台まで接続することを可能にします。
>   これらの機器はSCSI機器またはSCSIデバイスと呼ばれ、デイジーチェーン（数珠つなぎ式）で1台のコンピュータに接続できます。
> - ES-9000Hが備えているWide SCSI（68 ピンコネクタ）は16bit でデータを転送し、最大データ転送速度は20MB/秒です。コンピュータに装着しているSCSI ボードがWide SCSI 対応の場合は、Wide SCSI で接続した方が画像を速く取り込むことができます。なお、Fast SCSI（50 ピンコネクタ）のデータ転送幅は8bit 、最大データ転送速度は10MB/秒です。
> - 複数のSCSI機器を接続する場合は、お使いのSCSIボードやSCSI機器のコネクタに合うケーブルをお買い求めください。
>
> Windowsの場合
> ☞「SCSIボードとSCSIドライバの組み込み」28 ページ
> Macintoshの場合
> ☞「外部SCSI I/F標準搭載のMacintoshをお使いの方へ」32 ページ

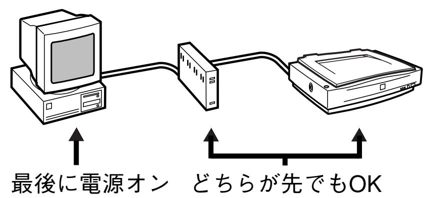
■ 複数のSCSI機器を接続する場合は、**デイジーチェーン全体のケーブル総延長を3メートル以内にしてください。**これ以上延長すると、SCSI機器全体の動作が不安定になることがあります。



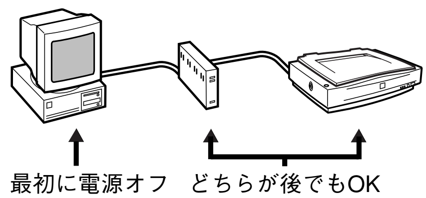
■ ES-9000Hで複数のSCSI機器を接続する場合は、**デイジーチェーン全体のケーブル総延長をSCSI機器（コンピュータ含む）が4台以下の場合は3メートル、5台以上の場合は1.5メートル以内にしてください。**これ以上延長すると、SCSI機器全体の動作が不安定になることがあります。



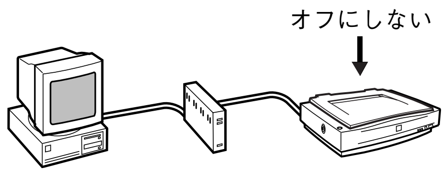
■ SCSI機器を接続した場合は、**まずSCSI機器から電源をオンにし、最後にコンピュータの電源をオンにしてください。**先にコンピュータの電源をオンにすると、SCSI機器が認識されません。また、コンピュータが正常に動作しないことがあります。



■ **電源をオフにする時は、まずコンピュータ、次にSCSI機器の順でオフにしてください。**



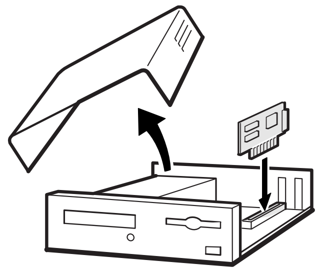
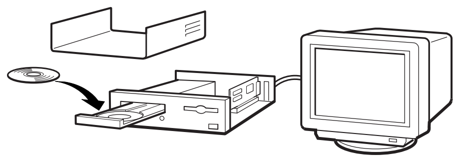
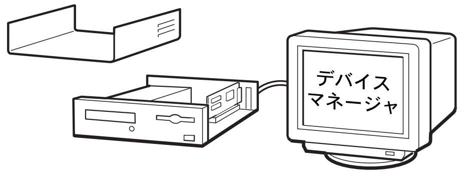
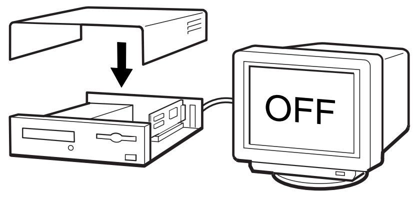
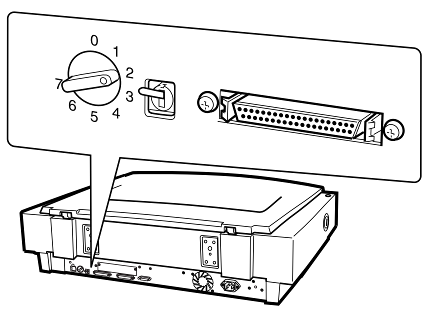
■ コンピュータの使用中は、ターミネータがON（有効）になっているSCSI機器の電源をオフにしないでください。また、コンピュータの使用中にスキャナの電源をオン／オフすると、正常に取り込みができなくなることがあります。

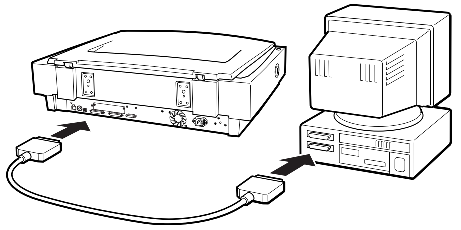
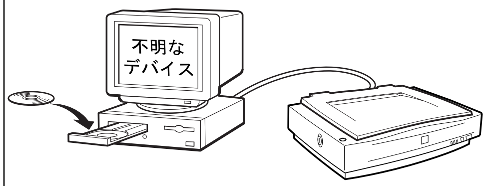


スキャナを接続する前に（Windows）

SCSI接続の手順

まず、SCSI接続手順の概要を説明します。詳細はそれぞれの参照先をご覧ください。

❶コンピュータの電源をオフにします。カバーを取り外して、SCSIボードを取り付けます。 ☞「SCSIボードとSCSIドライバの組み込み」28ページ（詳細はコンピュータおよびSCSIボードの取扱説明書を参照）	
❷コンピュータの電源をオンにして、SCSIドライバを組み込みます。 この時、コンピュータのカバーはまだ取り付けないでください。 また、WindowsのCD-ROMが必要な場合があります。 ☞ SCSIボードの取扱説明書	
❸スキャナを接続する前に、SCSIボードが正しく認識されたか確認します。 ☞「SCSIボードの認識確認」29ページ	
❹認識を確認したら、コンピュータの電源をオフにしてカバーを取り付けます。 ☞ コンピュータの取扱説明書	
❺スキャナのSCSI IDとターミネータを設定します。 ☞「SCSI IDとターミネータの設定」34ページ	

❻スキャナとコンピュータをSCSIケーブルで接続します。 ☞「SCSIケーブルの接続」36 ページ	
❼スキャナの電源をオンにしてから、コンピュータの電源をオンにします。 ☞「ソフトウェアのインストール（Windows）」51 ページ	

SCSIボードとSCSIドライバの組み込み

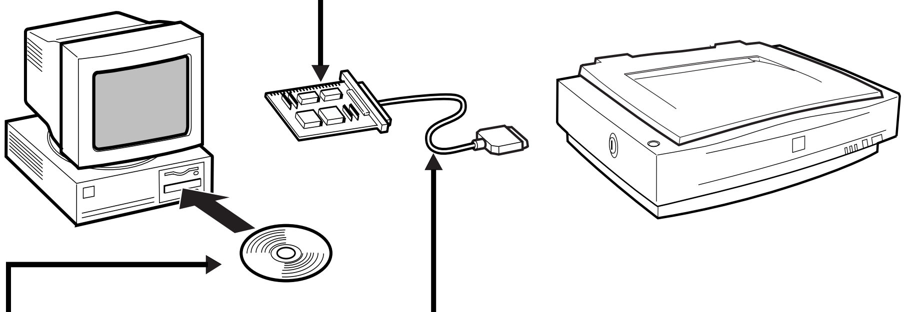
コンピュータに、エプソンで動作確認済みのSCSIボードを取り付け、SCSIドライバをインストールしてください。手順については、コンピュータとSCSIボードの取扱説明書をご覧ください。

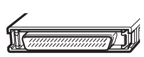
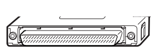
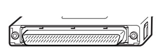
デスクトップコンピュータと接続する場合

SCSIボード:

エプソンで動作確認済みのSCSIボードをお使いください。動作確認済みSCSIボードについては、エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページアドレスをご確認の上、ご利用ください。

動作確認済みでないSCSIボードでは、スキャナの動作保証は致しかねますのでご注意ください。



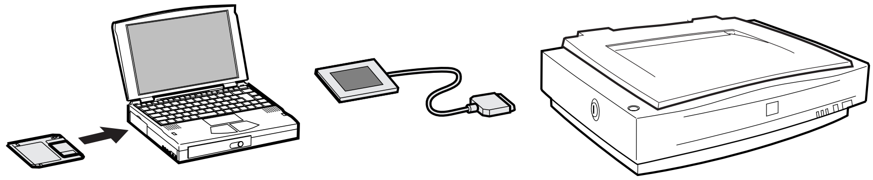
動作確認済みSCSIケーブル			
型番	ケーブル仕様		
EPSON製 GTATSCCB3	50ピン高密度ピンタイプ×50ピン高密度ピンタイプ(シールド型)		
EPSON製 GTATSCCB4	68ピン高密度ピンタイプ×68ピン高密度ピンタイプ(シールド型)		

※ お使いのSCSIボードやSCSI機器によって転送幅（コネクタ形状）が異なりますので、お使いのSCSIボードやSCSI機器のコネクタに合うケーブルをお買い求めください。

SCSIドライバ:

WindowsのCD-ROMに入っているドライバか、またはSCSIボード指定のドライバをインストールしてください。

ノートブックコンピュータと接続する場合



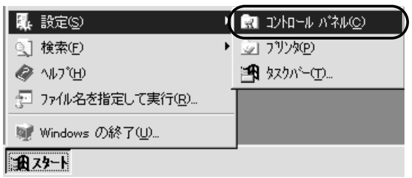
SCSIカードが別途必要となります。通常、SCSIカードにはSCSIケーブルとSCSIドライバが同梱されています。
動作確認済みSCSIカードについては、エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページアドレスをご確認の上、ご利用ください。

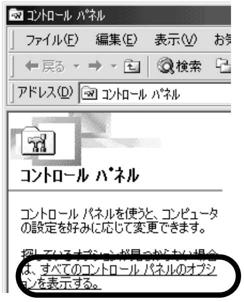
> **ポイント** 動作確認済みでないSCSIカードでは､スキャナの動作保証は致しかねますのでご注意ください。

SCSIボードの認識確認

SCSIボードの取り付けとSCSIドライバのインストールが終了したら、スキャナを接続する前に、SCSIボードが正しく認識されたか確認することをお勧めします。

Windows 95/98/2000/Me/XPの場合

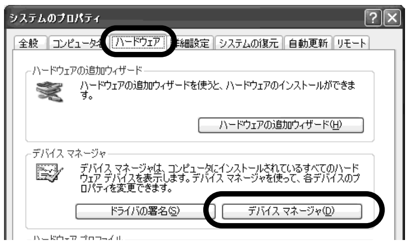
Windows 95/98/Me	Windows 2000/XP
❶ [スタート]ー[設定] ー[コントロールパネル]の順にクリックします。  	❶ [スタート]ー[コントロールパネル]の順にクリックします。 Windows 2000の場合は､[スタート]ー[設定]ー[コントロールパネル]をクリックします。 

<table>
<tr><th>Windows 95/98/Me</th><th>Windows 2000/XP</th></tr>
<tr><td>❷Windows Meの場合は、[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する]をクリックします。

</td><td>❷Windows XPの場合は、[パフォーマンスとメンテナンス]アイコンをクリックします。

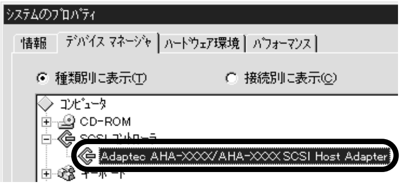
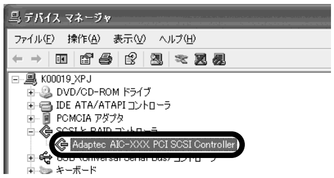
</td></tr>
<tr><td>❸[システム]アイコンをダブルクリックします。

</td><td>❸[システム]アイコンをクリック（Windows 2000はダブルクリック）します。

</td></tr>
<tr><td>❹[デバイス マネージャ]タブをクリックします。


→次ページに続く</td><td>❹[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイス マネージャ]ボタンをクリックします。


→次ページに続く</td></tr>
</table>

Windows 95/98/Me	Windows 2000/XP
❺SCSIコントローラの下に、お使いのSCSIボードが認識されているか確認します。  • SCSIボードが正しく認識されていることが確認できたら、以下のページに進んでください。 ☞「SCSI IDとターミネータの設定」34ページ • SCSIボードが認識されていない場合は、以下のページを参照して対処してください。 ☞「SCSI　ボードが認識されない時は（NTを除く）」98ページ	❺SCSIとRAIDコントローラの下に、お使いのSCSIボードが認識されているか確認します。  • SCSIボードが正しく認識されていることが確認できたら、以下のページに進んでください。 ☞「SCSI IDとターミネータの設定」34ページ • SCSIボードが認識されていない場合は、以下のページを参照して対処してください。 ☞「SCSI　ボードが認識されない時は（NTを除く）」98ページ

Windows NT4.0の場合

Windows NT4.0でSCSI接続する場合、SCSIボードのメーカーや型番などによって、固有の問題*があります。この内容はWindows NTのreadmeファイルに記載されていますので、必ずお読みの上、対処してください。
readmeファイルが保存されている場所は、Windows NTの取扱説明書に記載されています。

* ネットワークボードと、I/Oポートアドレスなどの設定が重複することがあります。また、SCSIケーブルやターミネータの種類に制限がある場合があります。

固有の問題を解決したら、Windows NTの取扱説明書を参照し、SCSIドライバを組み込んでください。SCSIドライバが正しく組み込まれたかどうかは、次の手順で確認できます。

確認手順

［コントロールパネル］の［SCSIアダプタ］をダブルクリックします。［ドライバ］タブをクリックすると、組み込まれているSCSIドライバ名が表示されます。

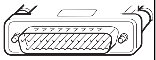
> **ポイント**
> - 固有の問題を解決し、SCSIドライバが正しく組み込まれていることが確認できたら、以下のページに進んでください。
>   ☞「SCSI IDとターミネータの設定」34ページ
> - SCSIドライバが正しく組み込まれていない場合は、Windows NTの取扱説明書を参照して対処してください。

スキャナを接続する前に(Macintosh)

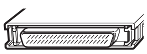
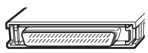
この説明は、MacintoshでES-6000HS/8500をお使いの方だけお読みください。

外部SCSI I/F標準搭載のMacintoshをお使いの方へ

- デスクトップ型/タワー型のMacintoshと直接接続する場合は、以下のSCSIケーブルをお使いください。

動作確認済みSCSIケーブル			
型番	ケーブル仕様		
EPSON製 GTMACSCCB1	D-Sub25ピン×50ピン高密度ピンタイプ(シールド型)		

- 複数のSCSI機器を接続する場合は、お使いのSCSI機器のコネクタに合うケーブルをお買い求めください。

動作確認済みSCSIケーブル			
型番	ケーブル仕様		
EPSON製 GTATSCCB3	50ピン高密度ピンタイプ×50ピン高密度ピンタイプ(シールド型)		

- PowerBook（ノート型Macintosh）と接続する場合に使用するケーブルについては、PowerBookの取扱説明書をご覧ください。
  なお、動作確認しているSCSIケーブルについては、エプソン販売のホームページでご確認ください。エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります。

外部SCSI I/F非搭載のMacintoshをお使いの方へ

外部SCSI I/F非搭載のMacintoshをお使いの場合は、以下の説明に従ってください。

SCSIボード：

エプソンで動作確認済みのSCSIボードを別途ご購入いただき、Macintoshに装着してください。動作確認済みSCSIボードについては、エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページアドレスをご確認の上、ご利用ください。
SCSIボードのセットアップ方法については、MacintoshおよびSCSIボードの取扱説明書をご覧ください。

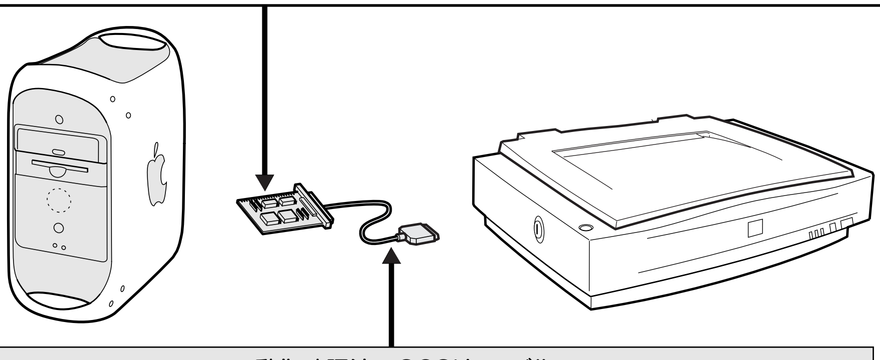
動作確認済みでないSCSIボードでは、スキャナの動作保証は致しかねますのでご注意ください。

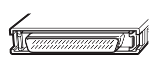
SCSI I/F搭載のPower Macintosh G3(Blue and White)/G4をお使いの方へ：

次のSCSIボードでは、スキャナは使用できません（内蔵のSCSIハードディスクの性能が著しく低下します）。

- Power Macintosh G3(Blue and White)に標準搭載のSCSIボード
- Power Macintosh G4用BTOオプションのSCSIボード

エプソンで動作確認済みのSCSIボードを別途ご購入いただき、Power Macintosh G3(Blue and White)/G4に装着してください。



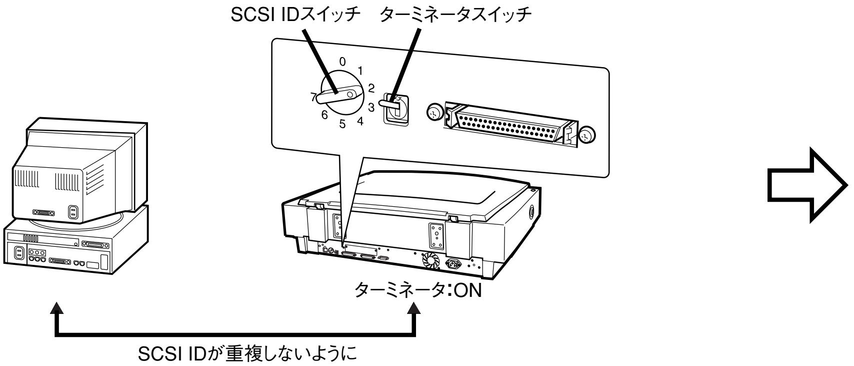
動作確認済みSCSIケーブル			
型番	ケーブル仕様		
EPSON製 GTATSCCB3	50ピン高密度ピンタイプ×50ピン高密度ピンタイプ（シールド型）		

※ お使いのSCSIボードやSCSI機器によってコネクタ形状が異なりますので、お使いのSCSIボードやSCSI機器のコネクタに合うケーブルまたは交換コネクタをお買い求めください（エプソン販売のホームページで最新の情報をご提供しております。エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります）。

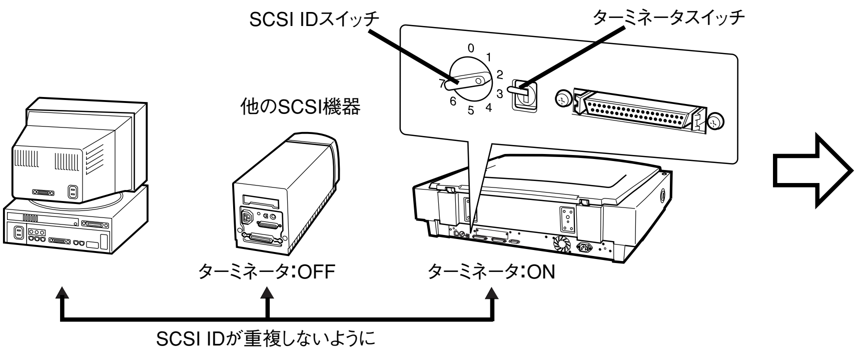
SCSI IDとターミネータの設定

ここでは、ES-8500の場合を例に説明します。ES-6000HSは一部形状が、ES-9000Hはスイッチの位置が異なります。

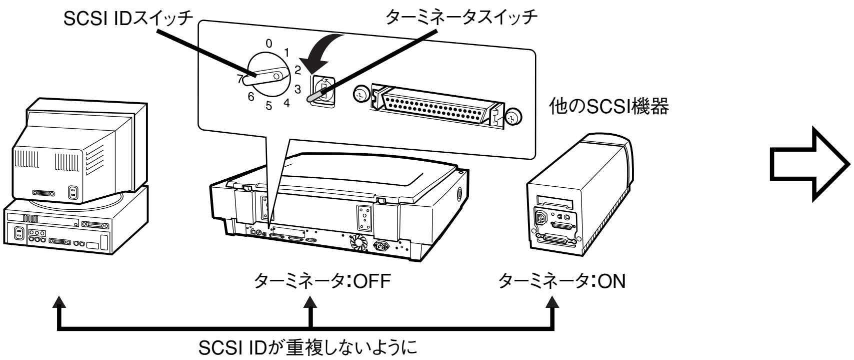
スキャナを単独で接続する場合



デイジーチェーンの終端に接続する場合

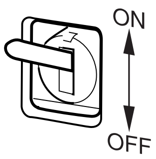


デイジーチェーンの途中に接続する場合



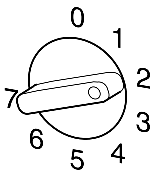
TERMINATOR SW（ターミネータ）：

出荷時設定（ON）のままでお使いください。OFFにすると正常に動作しません。



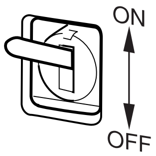
SCSI ID：

出荷時設定（ID=2）のままで使えます。設定を変える必要はありません。



TERMINATOR SW（ターミネータ）：

出荷時設定（ON）のままでお使いください。OFFにすると正常に動作しません。

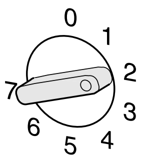


SCSI ID：

×印が付いていない番号の中で、他のSCSI機器が使用していない番号に設定します。重複していると正常に動作しません。

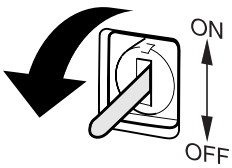
ID	Win	Mac	備考
0		×	Macintoshはハードディスクで使用
1			通常、ハードディスクなどで使用
2			出荷時設定
3		×	
4			
5			MacintoshがZIP ドライ ブ内蔵の場合は×
6			
7	×	×	SCSIボードやMacintoshが使用

※ES-6000HS/8500でMacintoshをお使いの方へ
本スキャナはSCSIマネージャ 4.3に対応してますので、MacintoshがSCSIバス0（内蔵）とSCSIバス1（外付）を別系統として持っている場合、バス0で使用しているIDと重複しても問題ありません。



TERMINATOR SW（ターミネータ）：

OFFにしてお使いください。ONのままだと正常に動作しません。



SCSIケーブルの接続

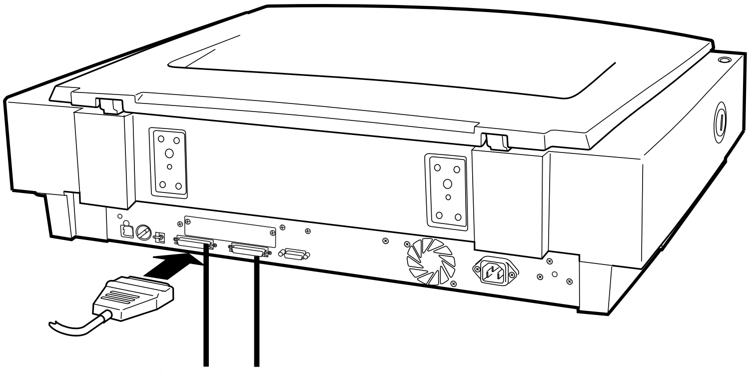
注 意

接続する前に、コンピュータとスキャナの電源がオフになっていることを確認してください。電源がオンの状態でケーブルを抜き差しすると、機器自体の故障の原因になります。

ES-6000HS/8500の場合

1. **SCSIケーブルを接続します。**

   カチッと音がするまで差し込んでください。



複数のSCSI機器を接続できますので、スキャナにはSCSIコネクタが2つあります。どちらのコネクタに接続してもかまいません。

2. **ケーブルのもう一方を、コンピュータ（SCSIボード）や他のSCSI機器などに接続します。**

   これで接続は終了です。

ポイント

- Windows 98をお使いの方へ（Windows 98 Second Editionを除く）
  SCSI接続してEPSON Scanをインストールした後に、スキャナのSCSI IDまたはSCSIボード（カード）を変更する場合は、以下をご覧ください。
  ☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「Windows 98でSCSI ID（ボード）またはUSBポートを変更する時は」
- ES-8500をお使いの方へ
  ES-8500は、2系統のインターフェイスを装備していますが、複数または同一のインターフェイスを使用して、1台または複数台のコンピュータに接続（例えば、Windows PCとUSB接続し、さらにMacintoshとSCSI接続）すると、スキャナが正常に動作しません。

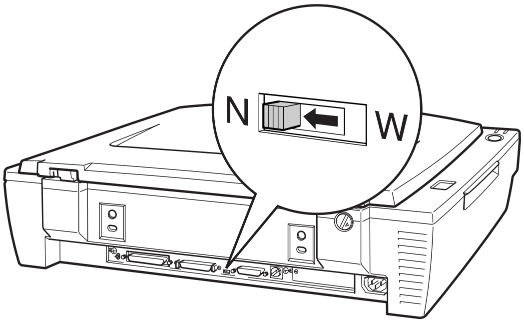
引き続き、ソフトウェアをインストールします。お使いの環境に応じて以下のページに進んでください。

☞「ソフトウェアのインストール（Windows）」51 ページ
☞「ソフトウェアのインストール（Macintosh）」61 ページ

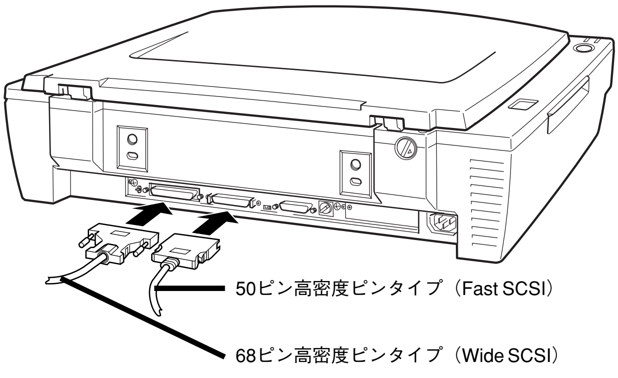
ES-9000Hの場合

1 **SCSIケーブルを、コンピュータ（SCSIボード）や他のSCSI機器などに接続します。**

2 **SCSIデータバス幅切替スイッチの設定を確認します。**
コンピュータに装着している SCSI ボードが Wide SCSI 対応で、スキャナとコンピュータとの間に Wide SCSI 非対応の機器が含まれる場合は、SCSI データバス幅切替スイッチを「N」にしてお使いください。
コンピュータ側の SCSI ボードが Wide SCSI 非対応の場合は、設定を変える必要はありません。



3 **ケーブルのもう一方をスキャナに接続します。**
カチッと音がするまで差し込んでください。
これで接続は終了です。



> ポイント
> Windows 98をお使いの方へ（Windows 98 Second Editionを除く）
> SCSI接続してEPSON Scanをインストールした後に、スキャナのSCSI IDまたはSCSIボード（カード）を変更する場合は、下記の手順に従ってください。
> ユーザーズガイド（電子マニュアル）「Windows 98でSCSI ID（ボード）またはUSBポートを変更する時は」

引き続き、ソフトウェアをインストールします。お使いの環境に応じて以下のページに進んでください。
「ソフトウェアのインストール」52 ページ

MEMO

USB接続の仕方（ES-8500）

ここでは、ES-8500とコンピュータをUSB接続する手順について説明しています。

システム条件の確認

ES-8500をUSB接続してEPSON Scanで画像を取り込むには、次の環境が必要です。

Windowsの場合

CPU	233 MHz 以上のPentium または互換プロセッサ
OS	Windows 98/Me/2000 Professional /XP Home Edition, Professional
ディスプレイ	Super VGA（800×600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびモニタ
メモリ	64MB以上（128MB以上を推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 「画像データ容量の目安」108 ページ
インターフェイス	USBインターフェイスを標準装備していること ※USBインターフェイスを標準装備していても、Windows 95/NT4.0からWindows 98/Me/2000/XPにアップデートしたコンピュータでは使用できません。

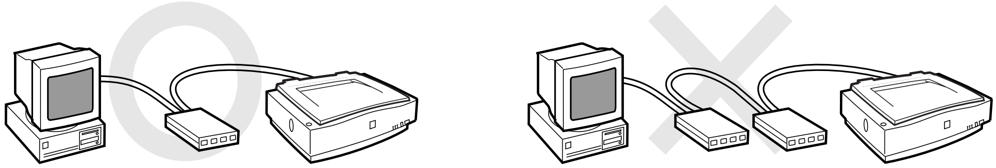
Macintoshの場合

CPU	PowerPC G3 以上
OS	Mac OS 8.6から9.x
メモリ	64MB以上（128MB以上を推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 「画像データ容量の目安」108 ページ
インターフェイス	USBインターフェイスを標準装備していること

コンピュータとの接続

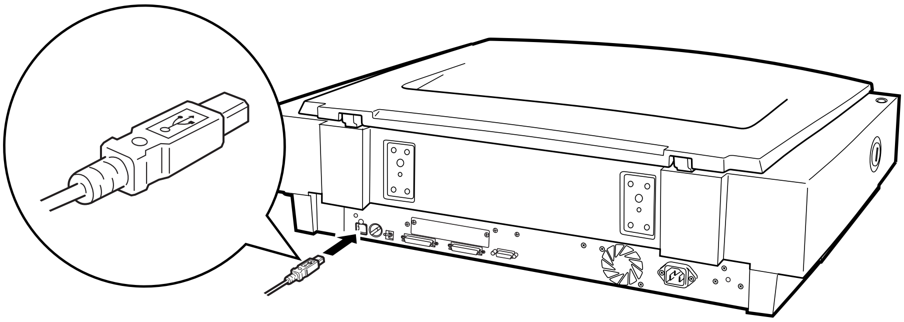
USBハブ使用時のご注意

USBハブに接続する場合は、必ずコンピュータに一番近いUSBハブ（1段目）に接続してください。
2段目以降のUSBハブに接続した場合、スキャナの動作保証は致しかねます。



コンピュータとの接続

1 **USBケーブルのタイプBコネクタ（）をスキャナに接続します。**
カチッと音がするまで差し込んでください。



2 **USBケーブルのタイプAコネクタ（）を、コンピュータ（USBポート）や市販のUSBハブ（1段目）などに接続します。**
これで接続は終了です。

> ポイント
> ES-8500は、2系統のインターフェイスを装備していますが、複数または同一のインターフェイスを使用して、1 台または複数台のコンピュータに接続（例えば、Windows PC とUSB 接続し、さらにMacintosh とSCSI 接続）すると、スキャナが正常に動作しません。

引き続き、ソフトウェアをインストールします。お使いの環境に応じて以下のページに進んでください。

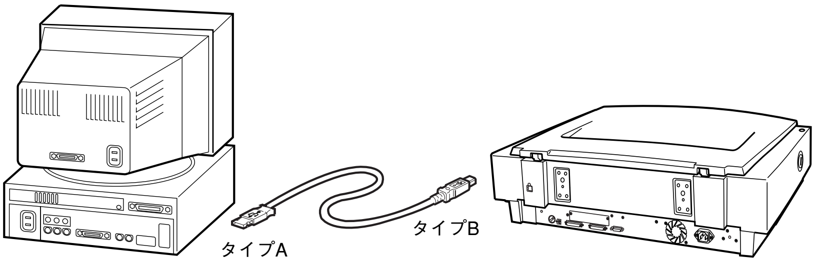
「ソフトウェアのインストール（Windows）」51 ページ
「ソフトウェアのインストール（Macintosh）」61 ページ

USBに関する詳細説明

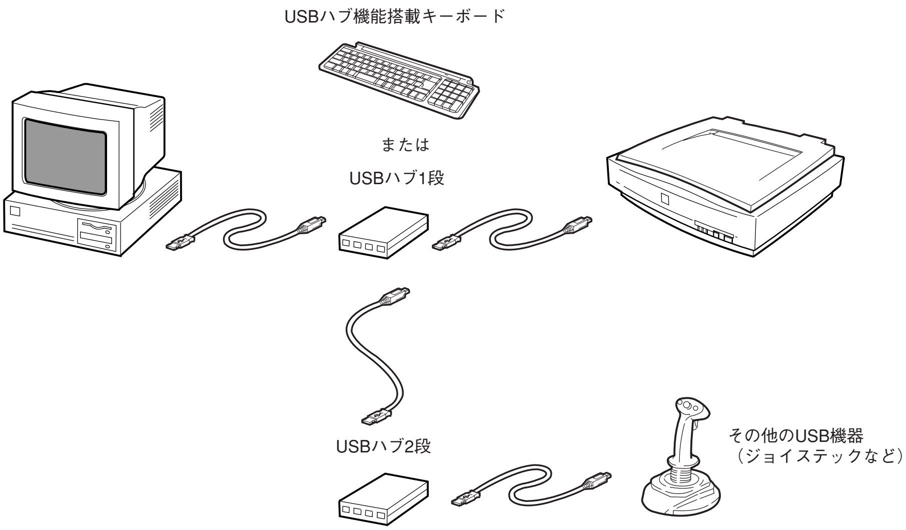
複数のUSB機器を接続する方へ

1台のコンピュータに、スキャナのほかにもUSB機器を接続して使用する場合は、「USBハブ」を別途ご用意ください。

USB機器がスキャナのみの場合



複数のUSB機器を接続する場合



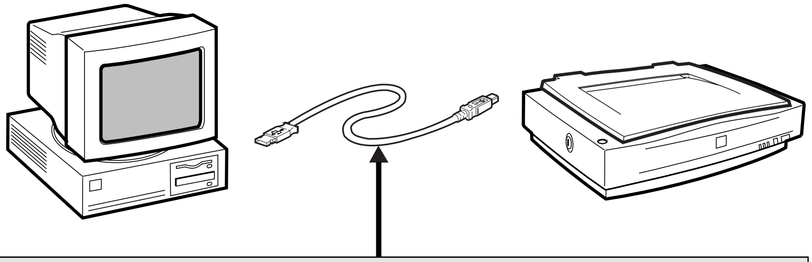
USB接続では、マウス・スキャナ・プリンタなどの周辺機器を、1つのインターフェイスで最大127台まで接続することができます。またUSBはSCSIのように各機器のID番号やターミネータを設定する必要がないため、周辺機器を容易に接続することができます。
USBハブがない場合は、使用したい機器を都度つなぎ変える必要があり不便です。

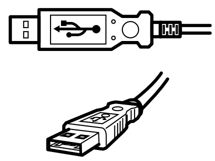
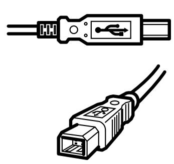
ポイント

- USBハブに接続する場合は、必ずコンピュータに一番近いUSBハブ（1段目）に接続してください。2段目以降のUSBハブに接続した場合、スキャナの動作保証は致しかねます。
- USBハブについては、コンピュータをお買い上げの販売店にご相談ください。

USBケーブルについて

市販されているUSBケーブルをお使いいただけます。なお、エプソンでは以下のケーブルをご用意しております。（別売）

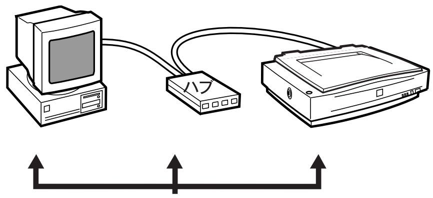


USBケーブル（別売）		
型番	タイプAコネクタ（コンピュータ側）	タイプBコネクタ（スキャナ側）
EPSON製 USBCB2		

※USBケーブルは、コンピュータ側（上位）とスキャナ側（下位）に接続するコネクタの形状が異なります。

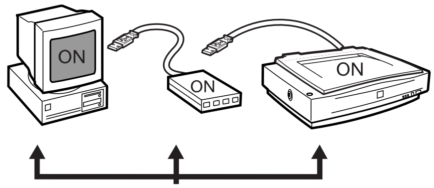
USBの基礎知識

■電源をオン/オフする順序は、USB機器が先でも、コンピュータが先でも構いません。



どちらが先でもOK

■USB 接続では、コンピュータやUSB 機器の電源がオンの状態のまま、USB機器を接続したり、外すことができます。



電源がONのままでもOK

MEMO

ネットワーク接続の仕方

ここでは、スキャナをネットワークに接続する手順の概要を説明しています。

スキャナをネットワークで利用する仕組み

本スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みについて説明します。仕組みをご理解いただいた上で、準備作業に進んでください。

必要なオプション

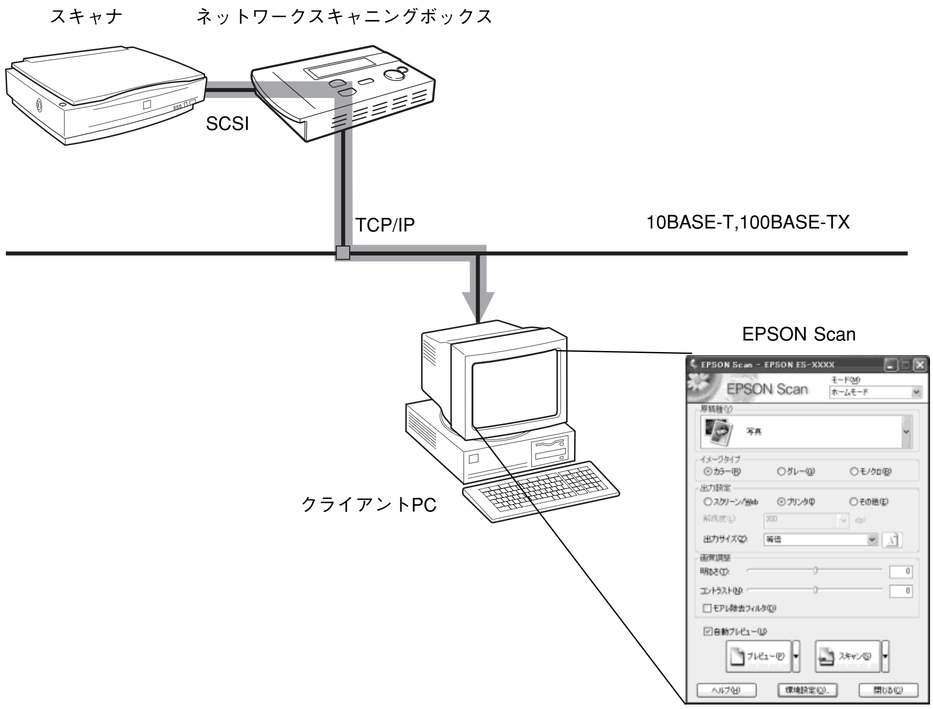
スキャナをネットワークで利用するには、オプションのネットワークスキャニングボックスが必要です。別途お買い求めください。
ネットワークスキャニングボックスについては、ユーザーズガイドをご覧ください。

ユーザーズガイド（電子マニュアル）［オプションの使い方］－［オプションの紹介］

スキャナをネットワークで利用する仕組み

ネットワークスキャニングボックスを、スキャナおよびネットワークに接続します。
スキャナを利用したいコンピュータには次のソフトウェアをインストールし、これらを利用して画像を取り込みます。

- スキャナに付属している［EPSON Scan］
- 必要に応じ、取り込んだ画像を表示／加工するためのアプリケーションソフト



ポイント

- 本書では、ネットワーク上でスキャナを利用する PC を［クライアント PC］と呼びます。
- ネットワークスキャニングボックスに付属している取扱説明書にEPSON Scanの記載がない場合でも、EPSON Scanが使用可能です。

動作環境

スキャナをネットワークで利用するには、次の環境が必要です。

ネットワークスキャニングボックス

ESNSB1またはESNSB2
ネットワークスキャニングボックスはオプションです。詳細はユーザーズガイドをご覧ください。

ユーザーズガイド（電子マニュアル）［オプションの使い方］－［オプションの紹介］

ネットワーク環境

ネットワーク環境の説明については、ネットワーク管理者の方がお読みください。

- ネットワークスキャニングボックスとクライアントPC（EPSON Scan）はTCP/IPプロトコルで通信するため、両方にIPアドレスが必要です。
  （ネットワークスキャニングボックスはRARP･BOOTP･DHCPに対応しています。ただし、これらのプロトコルを使用するとIPアドレスが自動的に割り当てられるため、クライアントPCでEPSON Scanを使用する際、ネットワークスキャニングボックスに割り当てられたIPアドレスを都度指定し直す必要があります。IPアドレスが頻繁に変わると不便ですので、ネットワークキャニングボックスはIPアドレスを自動取得せず、個別に設定することをお勧めします）
- ネットワークスキャニングボックスは10BASE-T/100BASE-TX自動切替ですので、どちらの形態でも接続可能です。しかしネットワークが高速であるほど画像取り込みが高速になるため、100BASE-TXの高速ネットワークおよび、ネットワーク負荷の軽い環境での使用をお勧めします。
  なお、100BASE-TX 専用HUBを使用する場合は、接続されるすべての機器が100BASE-TX対応であることを確認してください。
- 高解像度の画像データを取り込むと、膨大な量のデータがネットワーク上を流れます。必要に応じて、スキャナを共有するPCのセグメントを他のセグメントと分けるなど、スキャナの使用頻度やデータ容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。
  「画像データ容量の目安」108 ページ
- ネットワークスキャニングボックス（スキャナ）とクライアント PC は、同一セグメント内での使用をお勧めします（セグメントを越えて利用することもできますが、ネットワーク環境やデータ容量によってはネットワークの負荷が増加し、不具合が起こる可能性があります）。

EPSON Scan

スキャナをネットワーク接続してEPSON Scanで画像を取り込むには、次の環境が必要です。

Windowsの場合

CPU	233 MHz 以上のPentium または互換プロセッサ
OS	Windows 98/Me/NT4.0 Workstation Service Pack 4以上/2000 Professional /XP Home Edition,Professional
ディスプレイ	Super VGA（800×600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびモニタ
メモリ	64MB以上（128MB以上を推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 「画像データ容量の目安」108 ページ
プロトコル	TCP/IP プロトコルが組み込まれ、IP アドレスが設定されていること
ネットワークボード	PC メーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること

Macintoshの場合(ES-6000HS/8500のみ)

CPU	PowerPC G3 以上
OS	Mac OS 8.6から9.x
メモリ	64MB以上（128MB以上を推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB 取り込みを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。画像データ容量の目安を以下のページに記載していますので参考にしてください。 「画像データ容量の目安」108 ページ
TCP/IP	IPアドレスが設定されていること

準備の流れ

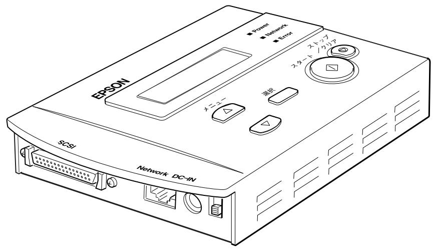
スキャナをネットワークで利用するための準備作業の流れを説明します。まず流れを把握していただき、それぞれの参照先に従って作業を進めてください。

1 ネットワークスキャニングボックスのセットアップ

ネットワークスキャニングボックスをスキャナとネットワークに接続し、ネットワークスキャニングボックスの各種アドレスを設定します。

☞ ネットワークスキャニングボックスの取扱説明書

＜ESNSB1＞



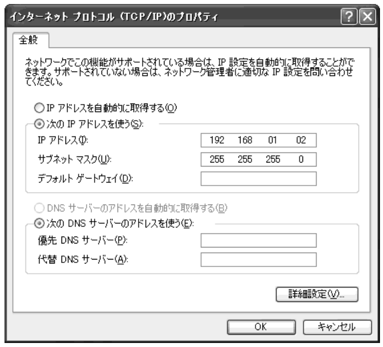
2 クライアントPCのTCP/IP設定

クライアント PC の各種アドレスを設定します(OS によっては TCP/IP プロトコルの組み込みが必要です)。
TCP/IP は、ネットワークスキャニングボックスとクライアント PC が通信するために必要です。

- TCP/IPを設定済みの場合は、3に進んでください。
- TCP/IP設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをお勧めします。

☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「コンピュータの TCP/IP 設定」

＜Windows XPの設定画面＞



3 クライアント PC にソフトウェアをインストール

EPSON Scan などをインストールします。

☞「ソフトウェアのインストール(Windows)」51 ページ
☞「ソフトウェアのインストール(Macintosh)」61 ページ

＜ EPSON Scan ＞



MEMO

ソフトウェアのインストール（Windows）

ここでは、Windows環境でソフトウェアをインストールする手順を説明しています。

> **ポイント** Windows 95をお使いの方は、インストールガイドをご覧ください。

ソフトウェアのインストール

同梱のソフトウェアCD- ROM を使用して、EPSON Scanと付属のソフトウェアをインストールします。EPSON Scanはローカル接続または、ネットワーク接続で使用できます。

インストールするソフトウェアについて

本スキャナをご利用いただく上で必要なソフトウェアについて説明します。

■EPSON Scan（エプソン スキャン）

スキャナから画像を取り込むために必要なソフトウェアです。

■EPSON ScanPalette（エプソン スキャンパレット）

画像ファイルのサムネイル（小画面）を作成して、画像ファイルを整理したり閲覧できるソフトウェアです。

■Adobe Acrobat Reader（アドビ アクロバットリーダー）

EPSON Scanで取り込んだ画像をPDF形式で保存した場合に、そのファイルを表示するために必要なソフトウェアです。

ポイント

- 必ず、本書の手順に従ってソフトウェアをインストールしてください。
- 本スキャナ以外のEPSON製スキャナをお使いの場合、EPSON TWAINドライバをインストールしている方は、EPSON TWAIN ドライバを削除しないでください。本スキャナ以外のEPSON製スキャナが使用できなくなることがあります。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示された場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして画面を閉じてから、次のように対処してください。
  SCSI接続の場合：コンピュータの電源をオフにします。スキャナの電源をオフにして、コンピュータの電源を再度オンにしてください。
  USB/IEEE1394接続している場合：スキャナの電源をオフにしてください。

Windows NT/2000/XPをお使いの方へ

- Windows NT/2000 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrator グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールする場合は、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に1 台のコンピュータを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

Windowsでのインストール

1 **スキャナおよび、ネットワークスキャニングボックスの電源を確認します。**

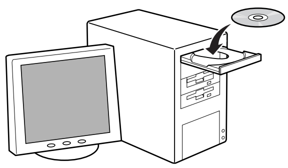
ローカル（SCSI/USB/IEEE1394）接続の場合
スキャナの電源を**オフ**にします。

ネットワーク接続の場合のインストール
スキャナおよびネットワークスキャニングボックスの電源を**オン**にします。

> ポイント
> ネットワーク接続の場合は、EPSON Scanをインストールした後、ネットワークスキャニングボックスと通信して接続の設定とテストを行います。そのため、EPSON Scanをインストールする前に、スキャナおよびネットワークスキャニングボックスの電源をオンにしておいてください。

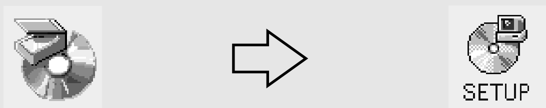
2 **コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。**

3 **ソフトウェアCD- ROM をコンピュータにセットします。**



4 **右の画面が表示されたら、①［ソフトウェアのインストール］をクリックして②［次へ］ボタンをクリックします。**



> ポイント
> 上の画面が表示されないときは
> - Windows XP の場合は、[スタート]－[マイコンピュータ]の順でクリックし、下記①･②の順で起動します。
> - Windows 98 /Me/NT/2000 の場合は、デスクトップ上の[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、下記①･②の順で起動します。
>
> 
>
>
> ①[マイコンピュータ]の中にある[CD- ROM]アイコンをダブルクリックして開き、
> ②[Setup]のアイコンをダブルクリックします。

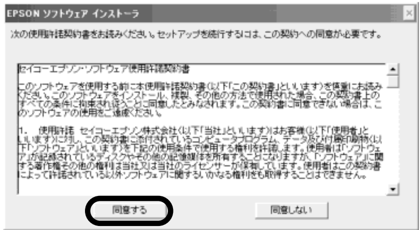
5 **インストールするソフトウェアを確認して、［OK］ボタンをクリックします。**

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。
インストールするソフトウェアを個別に指定する場合は、［ソフトウェア選択］ボタンをクリックし、必要なソフトウェアのみチェックを付けます。



6 **画面の内容を確認して、［同意する］ボタンをクリックします。**

EPSON Scan とユーザーズガイドがインストールされます。
［同意しない］ボタンをクリックすると、インストールを終了します。



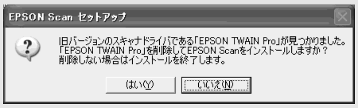
7 **お使いの機種を選択します。**

複数の機種を選択できます。機種を選択したら、［次へ］ボタンをクリックしてください。
インストールが開始します。



ポイント

下の画面が表示された場合は、EPSON Scan をインストールしてよければ［はい］、インストールしたくなければ［いいえ］を選択してください。



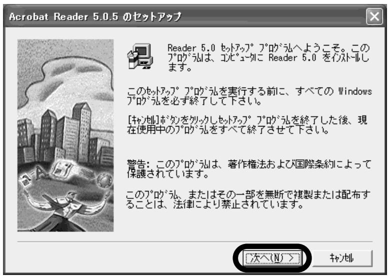
8 **EPSON ScanPaletteをインストールします。**

右の画面で［次へ］ボタンをクリックします。
その後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。



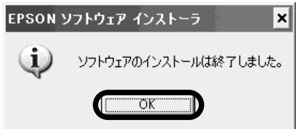
9 **Adobe Acrobat Reader 5.0をインストールします。**

右の画面で[次へ]ボタンをクリックします。その後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。



> **ポイント**
> - EPSON Scanは取り込んだ画像をPDF形式で保存できます。このファイルを開くには、Adobe AcrobatまたはAcrobat Readerが必要です。お持ちでない場合はAcrobat Readerをインストールしてください。
> - すでにAdobe AcrobatまたはAcrobat Reader がインストールされている場合はインストール不要です。[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

10 **右の画面が表示されたら［OK］ボタンをクリックします。**



> **ポイント**
> コンピュータの再起動を促すメッセージが表示された場合は、[OK]ボタンをクリックして必ずコンピュータを再起動してください。

11 **［終了］ボタンをクリックして、画面を閉じます。**



> **ポイント**
> 「MyEPSON 」登録のお願い
> お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON 」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON 」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON 」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
> 「MyEPSON 」については本書106ページをご覧ください。

12 **アプリケーションのインストールが終了したら、コンピュータを再起動します。**
コンピュータが再起動したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。
この後は、以下のページに進んでください。
☞「接続の確認」57 ページ

> インストールが完了すると、各ソフトウェアはWindowsの[スタート]メニュー ー[すべてのプログラム](またはプログラム)に登録されます。
> - [EPSON Scan] ー[EPSON Scan]、[EPSON Scanヘルプ]、[EPSON Scanの設定]
> - [EPSON] ー[EPSON ESシリーズ ユーザーズガイド]
> - [EPSON ScanPalette] ー[EPSON ScanPalette]、[EPSON ScanPaletteヘルプ]
> - [Acrobat Reader 5.0]

EPSON Scanのインストール後にOSをアップグレードするときは

1 **アップグレードする前に、現在のWindowsで使用しているEPSON Scanを削除(アンインストール)します。**

2 **スキャナとコンピュータが接続されていないことを確認します。**

3 **Windows をアップグレード(上書きインストール)します。**

4 **EPSON Scanをインストールします。**
☞「ソフトウェアのインストール」52 ページ

接続の確認

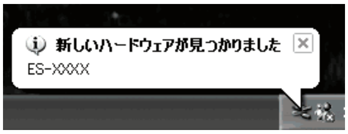
ローカル接続の場合

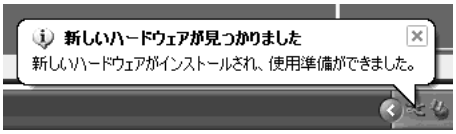
1. **SCSI接続の場合は、コンピュータの電源をオフにします。**
USB 接続、IEEE1394 接続の場合は、オンのままでかまいません。

2. **スキャナの電源をオンにします。**

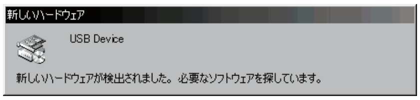
3. **SCSI接続の場合は、コンピュータの電源をオンにします。**

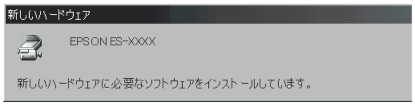
4. **スキャナが新しいハードウェアとして認識されることを確認します。**
ソフトウェアをインストール後､初めて接続したときのみ､以下の画面が表示されます。
設定が完了すると、以下の画面は自動的に消えます。
Windows XP の場合





Windows 98/Me/2000 の場合





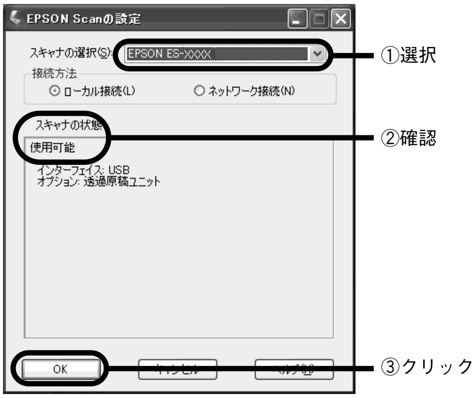
5. **［EPSON Scanの設定］画面を開きます。**
［スタート］メニュー－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［ EPSON Scan］－［ EPSON Scan の設定］をクリックしてください。



6 お使いのスキャナを選択します。

［使用可能］と表示されれば、正常です。［OK］ボタンをクリックし、以下のページに進んでください。

☞「画像の取り込み」69 ページ



［使用不可］と表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。

SCSI 接続の場合

☞「スキャナが認識されない（SCSI）」94 ページ

USB 接続の場合

☞「スキャナが認識されない（USB）」99 ページ

ネットワーク接続の場合

ポイント

- Windows NT/2000でEPSON Scanの設定をする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administratorsグループに属するユーザー）でログオンする必要があります。
- Windows XPでEPSON Scanの設定をする場合には、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーでは設定できません。Windows XPをインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

1 ［EPSON Scanの設定］画面を開きます。

［スタート］メニュー－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON Scan］－［EPSON Scan の設定］をクリックしてください。



2 **ネットワーク設定をします。**

①お使いのスキャナを選択 ②［ネットワーク接続］を選択 ③ネットワークスキャナのIPアドレスを入力 ④［テスト］ボタンをクリックして、ネットワーク接続の状態を確認してください。



ポイント

ネットワークスキャナのIPアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

3 **［OK］ボタンをクリックします。**

MEMO

ソフトウェアのインストール（Macintosh）

ここでは、Macintosh環境でソフトウェアをインストールする手順を説明しています。

ポイント　Mac OS 8.1～8.5.Xをお使いの方は、インストールガイドをご覧ください。

ソフトウェアのインストール

同梱のソフトウェアCD- ROM を使用して、EPSON Scanをインストールします。EPSON Scanはローカル接続または、ネットワーク接続で使用できます。

> **ポイント** 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、アプリケーションソフトを終了してからインストールしてください。

インストールするソフトウェアについて

本スキャナをご利用いただく上で必要なソフトウェアについて説明します。

■EPSON Scan（エプソン スキャン）

スキャナから画像を取り込むために必要なソフトウェアです。

Macintoshでのインストール

1 スキャナおよび、ネットワークスキャニングボックスの電源を確認します。

ローカル（SCSI/USB/IEEE1394）接続の場合

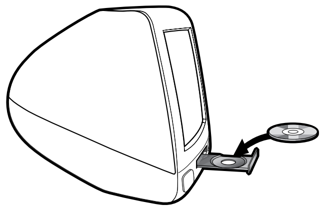
スキャナの電源はオン、オフどちらでも構いませんが、ここでは、電源をオフにした場合で説明します。

ネットワーク接続の場合

スキャナおよびネットワークスキャニングボックスの電源を**オン**にします。

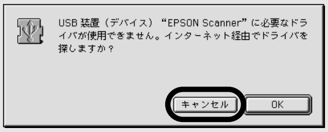
> **ポイント** ネットワーク接続の場合は、EPSON Scanをインストールした後、ネットワークスキャニングボックスと通信して接続の設定とテストを行います。そのため、EPSON Scanをインストールする前に、スキャナおよびネットワークスキャニングボックスの電源をオンにしておいてください。

2 Macintoshを起動し、ソフトウェアCD-ROM をセットします。

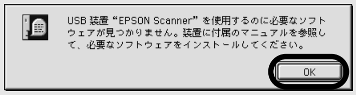


ポイント 以下の画面が表示された場合は、[キャンセル]または[OK] ボタンをクリックして画面を閉じてください。

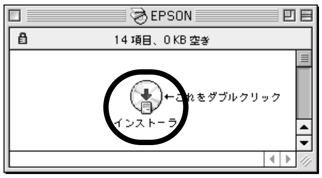
Mac OS 9.X



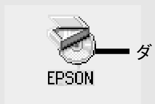
Mac OS 8.6



3 ［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。



ポイント 上の画面が表示されないときはデスクトップ上の[EPSON]アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリック

4 右の画面が表示されたら、①［ソフトウェアのインストール］をクリックして、②［次へ］ボタンをクリックします。



ポイント 「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON 」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON 」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON 」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については本書106 ページをご覧ください。

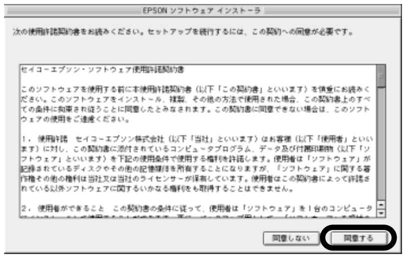
5 **［OK］ボタンをクリックします。**

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。
インストールするソフトウェアを個別に指定する場合は、［ソフトウェア選択］ボタンをクリックし、必要なソフトウェアのみチェックを付けます。



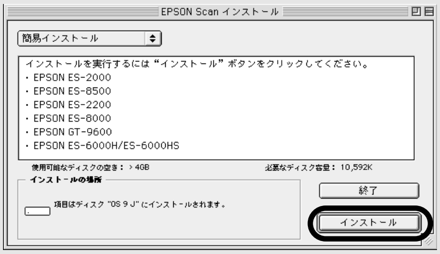
6 **画面の内容を確認して、［同意する］ボタンをクリックします。**

EPSON Scan とユーザーズガイドがインストールされます。
［同意しない］ボタンをクリックすると、インストールを終了します。



手順5で［ソフトウェア選択］ボタンをクリックして、インストールするソフトウェアを選択した場合は、次の画面が表示されます。［インストール］ボタンをクリックしてください。

ポイント



7 **右の画面が表示されたら［OK］ボタンをクリックします。**



8 ［終了］ボタンをクリックして、画面を閉じます。



9 ソフトウェアCD-ROMを取り出します。



10 Macintoshを再起動します。

以上でソフトウェアのインストールは終了です。引き続き、以下のページに進んでください。

「接続の確認」66 ページ

インストールが完了すると、Macintosh の指定した場所に各ソフトウェアのフォルダが作成されます。
- ［EPSON ESシリーズ マニュアル］フォルダ

アップルメニューには次のものが登録されます。
- ［EPSON Scan］
- ［EPSON Scan ヘルプ］

コントロールパネルには次のものが登録されます。
- ［EPSON Scanの設定］

接続の確認

ローカル接続の場合

1 **SCSI接続の場合は、Macintoshの電源をオフにします。**
USB 接続、IEEE1394 接続の場合は、オンのままでかまいません。

2 **スキャナの電源をオンにします。**

3 **SCSI接続の場合は、Macintoshの電源をオンにします。**

4 **［EPSON Scanの設定］画面を開きます。**
［アップル］メニュー－［コントロールパネル］－［EPSON Scan の設定］をクリックします。



5 **お使いのスキャナを選択します。**
［使用可能］と表示されれば、正常です。［OK］ボタンをクリックし、以下のページに進んでください。
「画像の取り込み」69 ページ



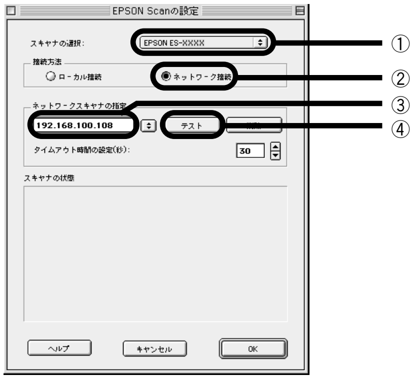
［使用不可］と表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。
SCSI 接続の場合
「スキャナが認識されない（SCSI）」94 ページ
USB 接続の場合
「スキャナが認識されない（USB）」99 ページ

ネットワーク接続の場合

1 **［EPSON Scanの設定］画面を開きます。**
［アップル］メニュー－［コントロールパネル］－［EPSON Scan の設定］をクリックします。



2 **ネットワーク設定をします。**
①お使いのスキャナを選択　②［ネットワーク接続］を選択　③ネットワークスキャナのIP アドレスを指定　④［テスト］ボタンをクリックして、ネットワーク接続の状態を確認してください。



> ポイント
> ネットワークスキャナのIP アドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

3 **［OK］ボタンをクリックします。**

MEMO

画像の取り込み

ここでは、画像を取り込む手順を説明しています。

取り込み方法の紹介

画像を取り込むには、以下の2つの方法があります。目的に合わせて、取り込み方法を選択してください。

複数の文書やフィルムを、まとめて取り込みたい場合

オプションのADF（オートドキュメントフィーダ）や透過原稿ユニットを使って、複数の文書やフィルムをまとめて取り込んで保存したい場合は、EPSON Scanを単独起動して取り込みます。取り込みを実行すると、自動的に連番のファイル名が付けられ保存されます。アプリケーションで1つ1つ保存する必要がありませんので、非常に便利です。

☞「EPSON Scan単独での取り込み」77 ページ



取り込んだ画像を補正したい場合

Adobe Photoshop などのTWAIN 対応アプリケーションからEPSON Scan を起動して、TWAIN対応アプリケーションに画像を直接取り込みます。

☞「他のアプリケーションでの取り込み」85 ページ



EPSON Scan

目的や経験に応じて、3 つの取り込みモードから選択することができます。各モードの詳細は以下のページを参照してください。

「取り込みモードの種類」72 ページ

[オフィスモード]

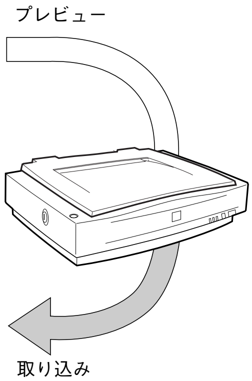
文書ファイリングなど、同じサイズの原稿を速く大量に取り込みたい場合にお勧めのモードです。ADF（オートドキュメントフィーダ）からの取り込みで、特にお勧めします。
透過原稿ユニットからの取り込みはできません。



[プロフェッショナルモード]

写真やフィルムの取り込みで、画質を厳密に調整して取り込む場合にお勧めのモードです。出版用途での利用や他モードよりも詳細な設定をして取り込みたい場合にご使用ください。
透過原稿ユニットもADFも使用できます。





[ホームモード]

原稿の種類などを設定するだけで、簡単に画像を取り込むことができます。
ADFからの取り込みはできません。



取り込みモードの種類

EPSON Scanには、3つの取り込みモードがあります。

ホームモード

簡単な設定で高品質の画像を取り込むことができる、もっともお勧めのモードです。出版用途でなければ、十分な品質が得られます。

> **ポイント**
> - ホームモードでは、ADF での取り込みはできません。ADF から取り込む場合は、オフィスまたはプロフェッショナルモードを使用してください。
> - ADFを装着した状態で、原稿台にセットした原稿を取り込む場合は、通常表示でプレビューしてください。サムネイル表示では原稿が正常に切り出されない場合があります。（ADFのケーブルを接続した状態では、プレビューは通常表示固定になります）

取り込める画像の種類
（プレビューがサムネイル表示の時）

- 35mm フィルム（透過原稿ユニットを装着したES-8500のみ）
- 写真
- 書類

（プレビューが通常表示の時）

スキャナにセット可能なすべての原稿



他のモードに切り替えるときは、このメニューから選択します。

オフィスモード

オフィスモードは、文書ファイリングなど、同じサイズの原稿を速く大量に取り込みたい場合にお勧めのモードです。定型サイズの用紙をプレビューせずに取り込めるため、ADF（オートドキュメントフィーダ）からの取り込みで、特にお勧めします。

> **ポイント**
> ES-8500をお使いの方へ
> オフィスモードでは、透過原稿の取り込みはできません。透過原稿を取り込む場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードを使用してください。

取り込める画像の種類
（プレビューは通常表示のみ）

スキャナにセット可能なすべての反射原稿



他のモードに切り替えるときは、このメニューから選択します。

プロフェッショナルモード

高度な画質調整をして取り込むことのできるモードです。出版用途での利用や、他のモードでの取り込みで画質に満足できない場合にご使用ください。プレビューを見ながら明るさ、濃度、微妙な色あいを調整することができます。

- プロフェッショナルモードの各機能の説明についてはヘルプを参照してください。
- プロフェッショナルモードを使った目的別の取り込み方法については、ユーザーズガイド（電子マニュアル）を参照してください。

☞「詳しい使い方を知りたいときは」86 ページ

取り込める画像の種類
（プレビューがサムネイル表示の時）

35mmフィルム（透過原稿ユニットを装着したES-8500のみ）

（プレビューが通常表示の時）

スキャナにセット可能なすべての原稿



他のモードに切り替えるときは、このメニューから選択します。

プレビューの表示形式と原稿種

ホームモードとプロフェッショナルモードでは、原稿をプレビュー（仮取り込み）してから取り込みます。
次の場合、プレビュー画像は［サムネイル表示］と［通常表示］のどちらかを選択することができます。

- ホームモードで、[原稿種]を写真またはフィルムに設定した場合（ADF非接続時）
- プロフェッショナルモードで、[原稿種]を透過原稿に設定した場合

サムネイル表示



通常表示



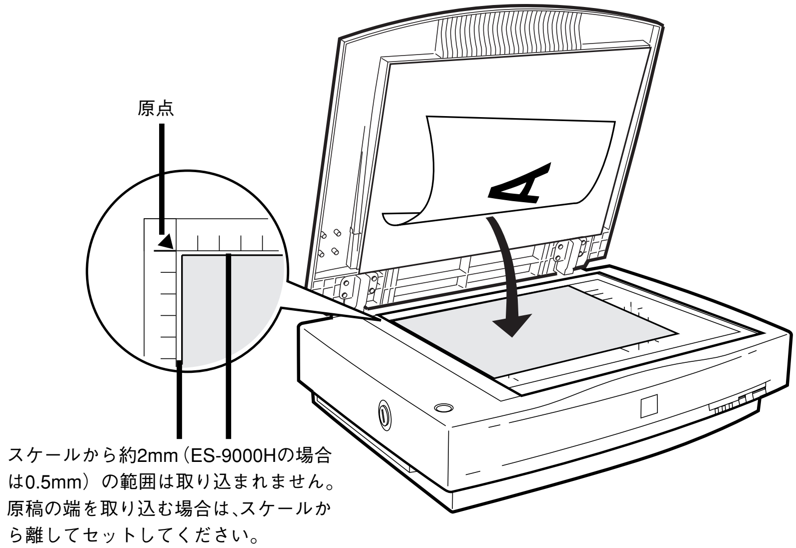
サムネイル表示でプレビューする場合、取り込むことのできる透過原稿は35mm フィルムのみです。120/220フィルムや4 × 5 インチフィルムを取り込む場合は、通常表示でプレビューしてください。

原稿のセット

1 原稿カバーを開きます。原稿の取り込む面を下に向け、原稿台にセットします。

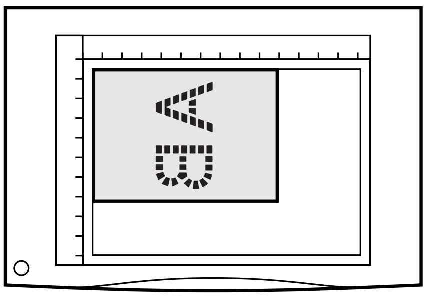
原点を合わせてまっすぐにセットしてください。
使用できる原稿のサイズや、原稿台よりも大きい原稿のセット方法については、以下のページで説明しています。

「使用できる原稿」109 ページ

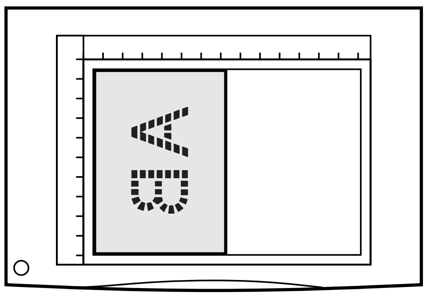


A4 サイズ以下の原稿は、次の向きでセットしてください。

縦長原稿の場合



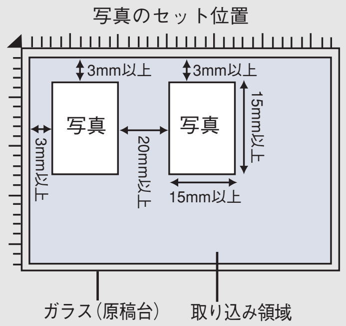
横長原稿の場合



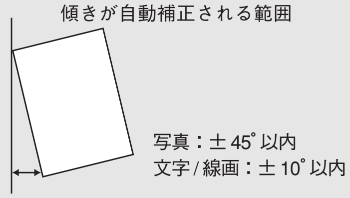
ポイント

ホームモードで反射原稿をサムネイル表示する場合:

- 取り込み領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。
- 複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を20mm以上空けてください。

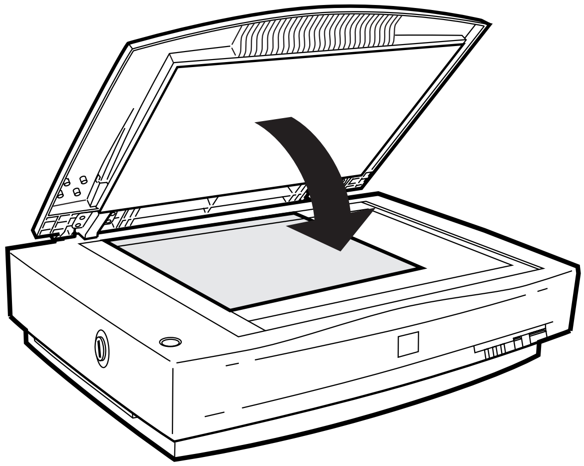


- 傾き(写真の場合は±45゜以内、文字・線画の場合は±10゜以内)は自動的に補正されますが、原稿によっては補正できない場合があるため、できるだけまっすぐセットしてください。



2 **原稿が動かないよう注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。**

原稿カバーは、静かに閉じてください。原稿が動くと、画像が斜めに取り込まれてしまいます。

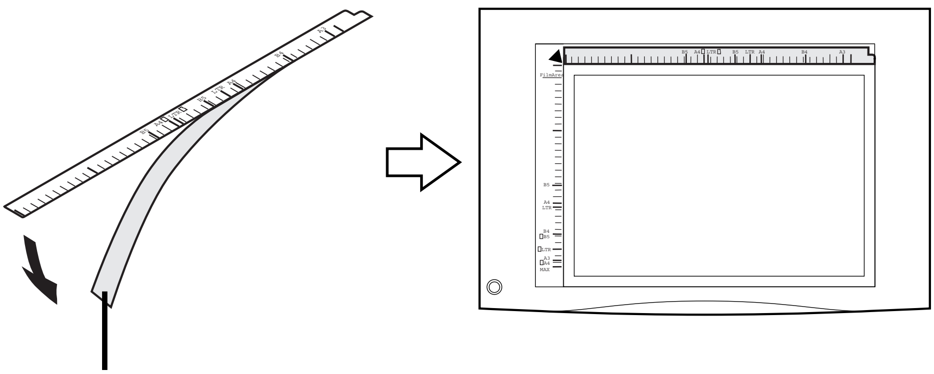


以上で原稿のセットは終了です。

スケールストッパについて（ES-6000HS/8500のみ）

原稿台の長辺には、A3より大きな原稿をセットする場合に段差ができないよう、原稿を当てるストッパを付けてありません。
しかし、A3より小さな原稿をセットする場合に、原稿を当てるストッパがほしい場合は、同梱のスケールストッパを貼り付けてお使いください。

> **注 意**
> オプションの透過原稿ユニットまたはオートドキュメントフィーダ（ADF）を使用する場合、スケールストッパは貼り付けないでください。オプション使用時にスケールストッパが貼り付けられていると、原稿に傷が付くおそれがあります。また、フィルムを正しく取り込めません。



剥離紙をはがし、右図のようにスキャナに貼り付けます。
はがした剥離紙は、スケールストッパをスキャナからはがした場合（オプション装着時など）に必要ですので、保管しておいてください。

EPSON Scan単独での取り込み

EPSON Scanを単独起動して取り込む手順を説明します。この場合、取り込んだ画像は自動的に保存されますので、複数の原稿を一度に取り込んで保存したい場合に便利です。
Adobe Photoshopなどの市販のTWAIN対応アプリケーションからEPSON Scanを起動して取り込む場合は、以下のページをご覧ください。
☞「他のアプリケーションでの取り込み」85 ページ

EPSON Scanの起動

1 EPSON Scan を起動します。

＜Windows＞
①[スタート]-②[すべてのプログラム](または[プログラム])-③[EPSON Scan]- ④[EPSON Scan]の順にクリックします。

④クリック
③クリック
②クリック
①クリック



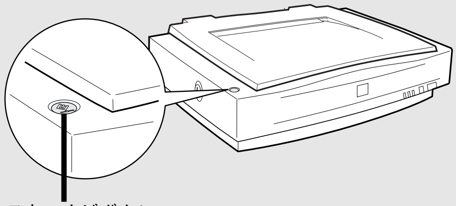
＜Macintosh＞
①[アップル]メニュー- ②[EPSON Scan]の順にクリックします。

①クリック
②クリック



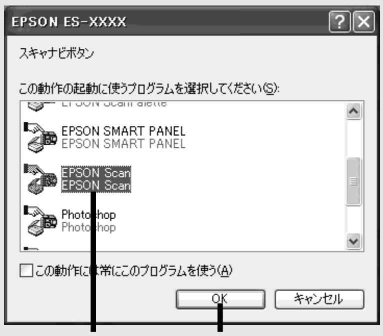
ポイント

ローカル接続の場合、EPSON Scan は、スキャナのスキャナビボタンで起動することもできます(Windows NT4.0を除く)。



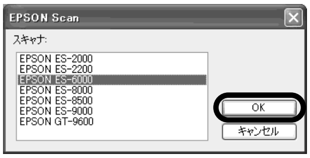
スキャナビボタン

Windows 98/2000/Me/XP の場合は、スキャナビボタンを押すと右の画面が表示されますので、EPSON Scan を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。
なお、右の画面を表示せずに、EPSON Scan を起動することもできます。詳しくは以下をご覧ください。
☞ユーザーズガイド(電子マニュアル)
「スキャナビボタンの設定」



①選択　②クリック

2 お使いのスキャナの機種名を選択して［OK］ボタンをクリックします。
<画面は例です>



3 EPSON Scanがホームモードで起動し、自動的にプレビューが実行されます。



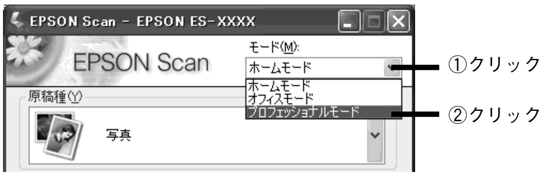
このボタンをクリックすると、ヘルプが表示されます。詳しくは「詳しい使い方を知りたいときは」86 ページをご覧ください。

EPSON Scanのモード切り替え方法

モードは用途に応じて切り替えてください。

- ADFから取り込む場合：オフィスモードに切り替えます。
- EPSON Scanで画質を調整して取り込む場合：プロフェッショナルモードに切り替えます。

<画面は例です>



以降の説明ではホームモードを例に説明します。
オフィスモードまたはプロフェッショナルモードでの取り込み手順は、ヘルプをご覧ください。

簡単な取り込み手順

スキャナの操作に不慣れな方は、以下の説明を参照して、まず取り込んでください。詳細な取り込み手順については、ユーザーズガイドをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「目的別の取り込み方法」

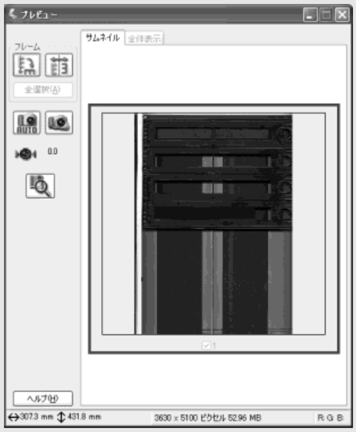
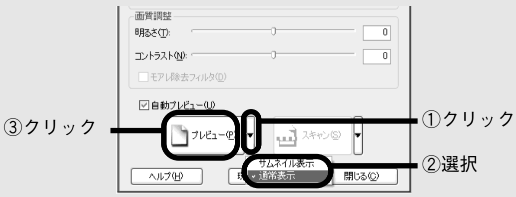
ここではホームモードの場合を例に説明します。

> **ポイント**
> EPSON Scanは、Windows、Macintoshともに同じ手順で操作できます。以降の説明では、Windows版の画面を例に説明します。

1 **ホームモードが選択されていることを確認します**

EPSON Scan を初めて起動すると、ホームモードで起動し、自動的にサムネイル表示でプレビューします。ただし、[自動プレビュー] のチェックを外している場合は、プレビューされません。

2 **セットした原稿が、正しくプレビューされているか確認します。**

> **ポイント**
> **正しくプレビューされない場合は**
> [原稿種]の設定によっては、正常にプレビューされません(例えば原稿種で[写真]が選択されている状態で、フィルムをセットした場合など)。
> [原稿種]からセットした原稿の種類を選択して、再度 [プレビュー] ボタンをクリックしてください。
>
> 画面はフィルムが正常にプレビューされなかった例
>
> 
>
>
> 
>
> **120/220 、4 ×5 インチフィルムをセットした場合は**
> サムネイル表示では認識できません。[プレビュー]ボタン右横にある縦長のボタンをクリックし、表示されるメニューで[通常表示]に切り替えてから、再度 [プレビュー]ボタンをクリックしてください。
>
> 
>

3 原稿種、イメージタイプ、出力設定などを設定します。

原稿種:

スキャナにセットした原稿の種類に合わせて選択します。

イメージタイプ:

取り込む画像の色数を設定します。原稿種に合った項目が自動的に選択されますので、通常は設定する必要はありません。必要に応じて変更してください。
なお、白黒写真を取り込む場合は原稿種で［写真］を選択し、イメージタイプで［グレー］を選択してください。



出力設定:

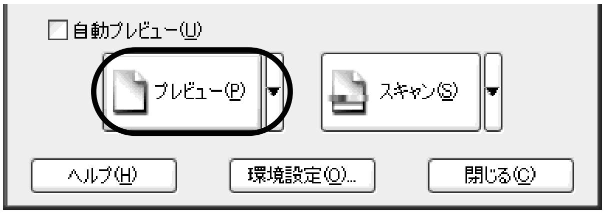
取り込んだ画像の用途（プリンタで印刷するか、ホームページに貼り付けるかなど）を選択します。この設定によって、解像度が用途に応じた適切な値に設定されます。［その他］を選択した場合は、［解像度］リストで用途に応じた解像度※を設定してください。

※ 解像度設定の目安は下表の通りです。

取り込む画像の用途	解像度
文書ファイリング	300dpi
カラーレーザープリンタでの印刷	200dpi
モノクロレーザープリンタでの印刷	200dpi
文字原稿の認識(OCR)	400dpi

4 **次の場合は、［プレビュー］ボタンをクリックして原稿をプレビュー（仮取り込み）します。**

- ［自動プレビュー］のチェックを外している場合
- 原稿種の設定を変えた結果、プレビューウィンドウが消えた場合

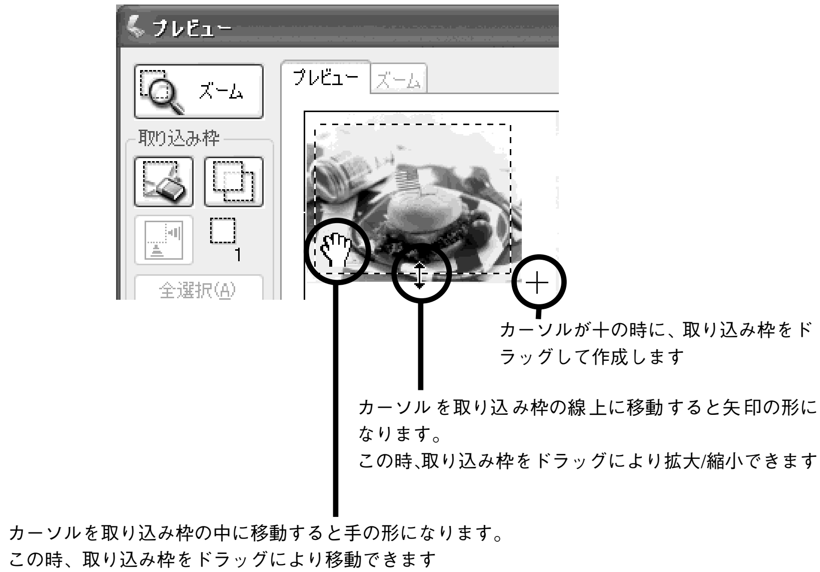


ポイント

- 原稿種で写真または XX フィルムを選択した場合、初期設定ではプレビューの表示形式がサムネイル表示になります。
  通常表示に切り替えたい場合は、［プレビュー］ボタンの右横にある縦長のボタンをクリックし、［通常表示］を選択してください。
- スキャナに横長の原稿をセットした場合は、［環境設定］ダイアログー［プレビュー］画面の［プレビュー画像の横長表示］をチェックすることをお勧めします。プレビューウィンドウが時計回りに90度回転して表示されるため、プレビュー画像の向きが自然になります。詳しくは、［環境設定］ダイアログのヘルプをご覧ください。

5 **プレビューウィンドウが通常表示の場合は、取り込み領域を設定します。**

サムネイル表示の場合は設定不要ですので、手順 6 に進んでください

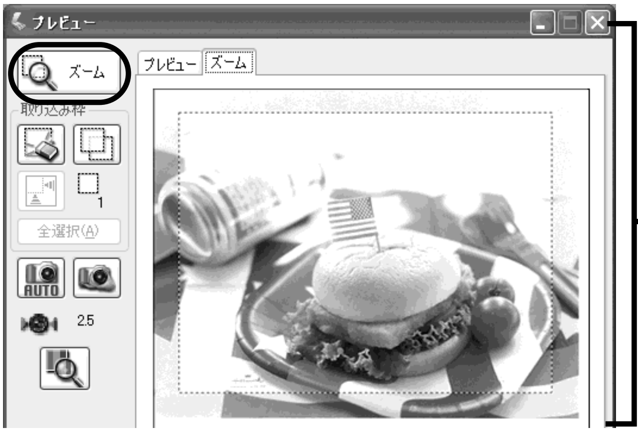


ポイント

初期設定では、上記の操作を行うと、取り込み枠内の露出（明暗）が自動調整されます。

6 **取り込む領域が小さい場合は、［ズーム］ボタンをクリックして取り込み枠をズーム表示し、取り込む領域を微調整します。**

初期設定では、ズームプレビュー後、取り込み枠内の露出（明暗）が自動調整されます。



［ズーム］画面に切り替わり、取り込み枠の部分がズーム表示されます

ポイント 原稿台全面のプレビュー表示に戻すには、プレビュー画面の上にある［プレビュー］タブをクリックしてください。

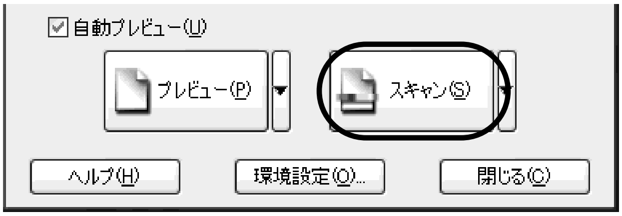
7 **プレビューがサムネイル表示の場合は、必要に応じて［ 90 度回転］ボタンを使用してコマの上下の向きを揃えてください。**

②必要に応じて画像の向きを変更

①選択して



8 メインウィンドウの［スキャン］ボタンをクリックして、画像を取り込みます。



［保存ファイルの設定］ダイアログが表示されますので、保存ファイルの設定をしてください。［保存ファイルの設定］の詳細は次ページを参照してください。

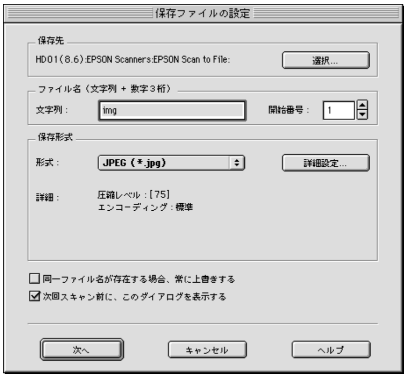
保存ファイルの設定

1 **取り込んだ画像を保存するフォルダ・ファイル名・ファイル形式などを設定します。**

＜Windows＞



＜Macintosh＞

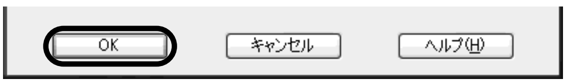


各設定項目の初期値は次の通りです。まずは、このままで取り込んでみてください。
設定を変更する場合、各項目の詳細については、EPSON Scanのヘルプをご覧ください。

設定項目	説明
保存先	取り込んだ画像を保存するフォルダです。 後で画像を開く時はこのフォルダを指定しますので、フォルダ名を覚えておいてください。
ファイル名（文字列＋数字3桁）	画像のファイル名です。初期設定では、img001、img002、img003 ･･･ となります。
保存形式	画像の保存形式です。初期設定では、WindowsはBITMAP、MacintoshはJPEGが選択されています。
[同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする]チェックボックス	初期設定ではチェックが外れており、同一名のファイルが存在していた場合、番号をスキップします。チェックを外したままにしておくことをお勧めします。
[次回スキャン前に、このダイアログを表示する]チェックボックス	初期設定ではチェックされており、EPSON Scanの起動時などに[保存ファイルの設定]ダイアログが表示されます。

2 **［OK］ボタンをクリックします。**

［保存ファイルの設定］画面が閉じ、取り込みと保存が連続して実行されます。



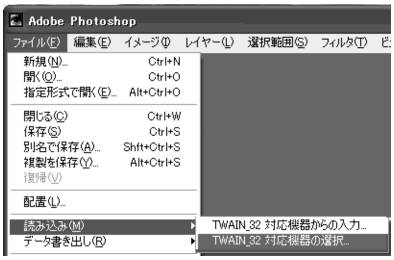
取り込みが終了したら EPSON Scan 画面の［閉じる］ボタンをクリックし、EPSON Scan を閉じます。

他のアプリケーションでの取り込み

ここでは、Adobe Photoshop 5.0Jを例に、市販のTWAIN対応アプリケーションからEPSON Scanを起動して画像を取り込む手順を説明します。
アプリケーションによって手順が異なりますので、詳細はお使いのアプリケーションの取扱説明書で確認してください。

1 ［ファイル］メニューの［読み込み］－［TWAIN対応機器の選択］などを選びます。

＜Windows＞

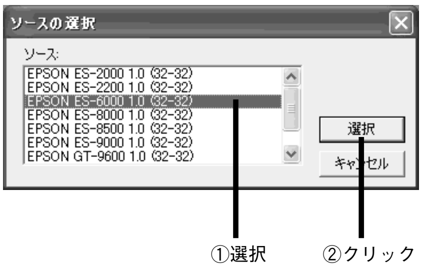


＜Macintosh＞

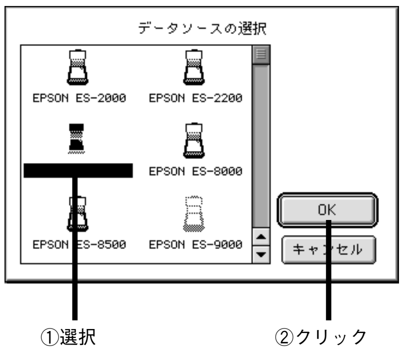


2 お使いの機種を選択し、［選択］または［OK］ボタンをクリックします。
［WIA-EPSON ES-XXXX］がある場合は選択しないでください。

＜Windows＞



＜Macintosh＞



3 ［ファイル］メニューの［読み込み］－［TWAIN対応機器からの入力］などを選びます。

＜Windows＞



＜Macintosh＞



EPSON Scan が起動します。EPSON Scan での取り込み手順については、以下のページをご覧ください。

☞「簡単な取り込み手順」79 ページ

詳しい使い方を知りたいときは

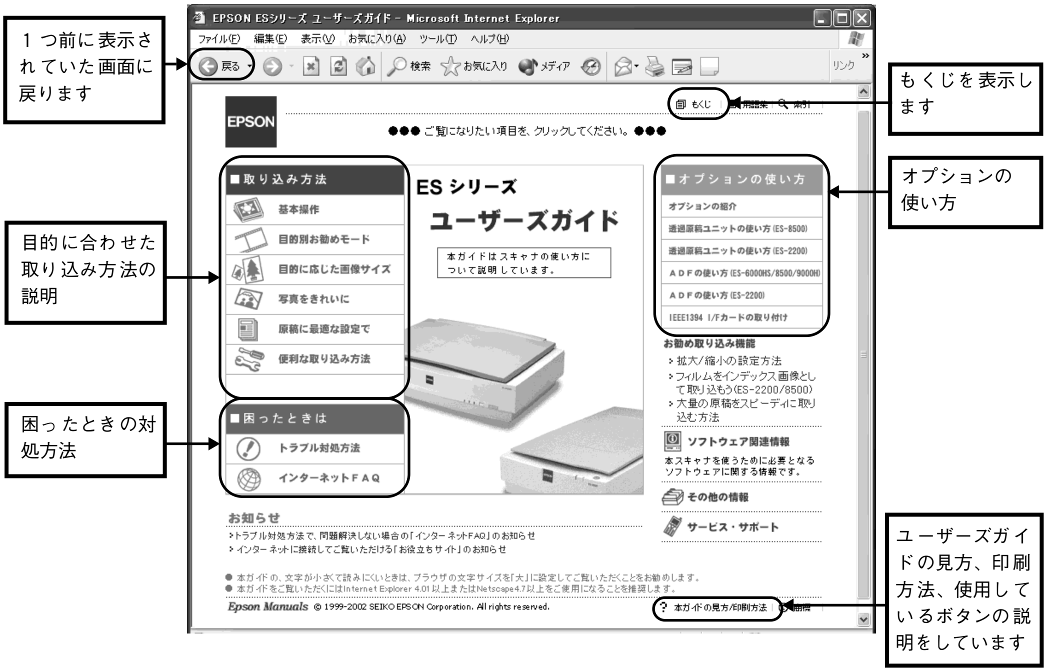
さらに詳しい使い方を知りたいときは、知りたい内容に合わせてユーザーズガイドまたはヘルプをご覧ください。

ユーザーズガイドの主な記載内容	ヘルプの記載内容
• 目的に合わせた取り込み方法の説明 • 困ったときの対処方法 • オプションの使い方 • 本スキャナの仕様や基礎知識など	• EPSON Scan 各設定項目の説明や使い方

ユーザーズガイドの使い方

（カーソル）がマークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

メイン画面



ユーザーズガイドの起動方法

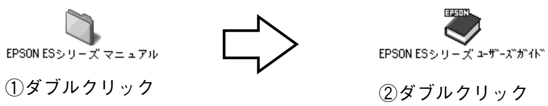
Windows での起動方法

①［スタート］ー②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）ー③［EPSON］ー④［EPSON ESシリーズ ユーザーズガイド］の順でクリックして起動します。



Macintosh での起動方法

①ハードディスク内の［EPSON ESシリーズ マニュアル］フォルダをダブルクリックして開き、②［EPSON ESシリーズ ユーザーズガイド］アイコンをダブルクリックして起動します。



ヘルプの起動方法

EPSON Scan 起動時

各画面にある［ヘルプ］ボタンをクリックします。



EPSON Scan が起動していないとき

Windowsの場合
①［スタート］ー②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）ー③［EPSON Scan］ー④［EPSON Scanヘルプ］の順にクリックします。

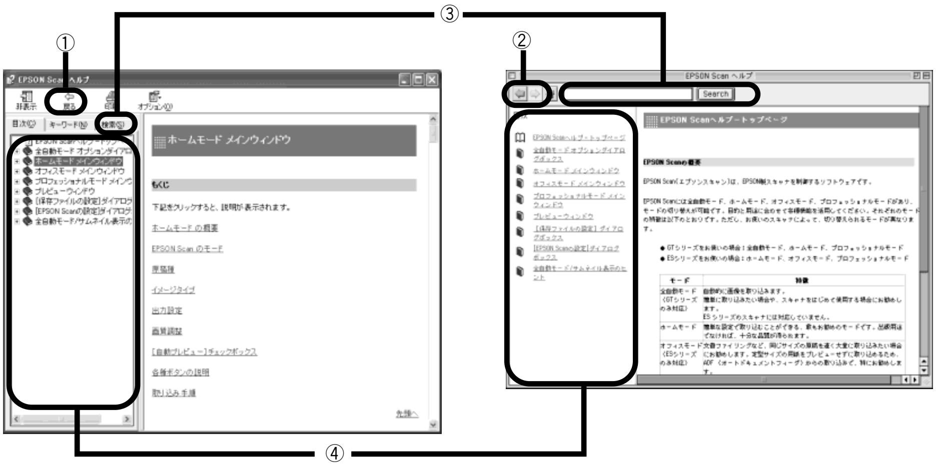


Macintoshの場合
①[アップル]メニューから②[EPSON Scanヘルプ］をクリックします。



画面の説明

＜Windows＞　＜Macintosh＞



①[戻る]ボタン	前に表示していた画面に戻ります。
②[戻る/進む]ボタン	⇦:前に表示していた画面に戻ります。 ⇨:⇦を押す前の画面に戻ります。
③検索	説明を見たい項目を入力して[検索開始](Windows)/[Search](Macintosh)ボタンをクリックすると、該当項目を検索することができます。
④説明画面	クリックすると、各項目の説明画面を表示します。

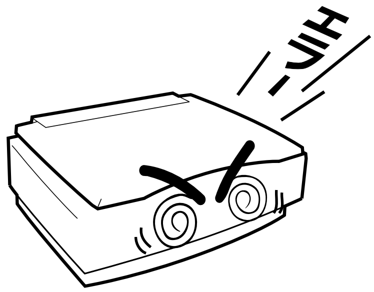
困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法を説明しています。

トラブルが発生したら

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選び、それぞれの参照先をご覧ください。

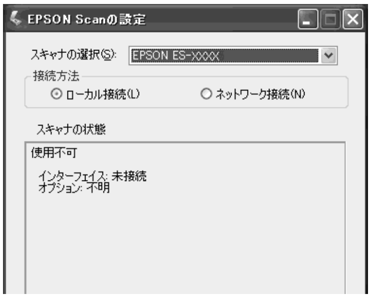
スキャナ本体のトラブル



電源がオンにならない、オンにするとエラーが出るなどのトラブルの対処方法を説明しています。

☞「スキャナ本体のトラブル」93 ページ

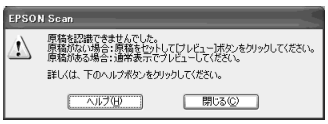
スキャナが認識されない



スキャナが認識されない場合の対処方法を説明しています。

☞「スキャナが認識されない（SCSI）」94 ページ
☞「スキャナが認識されない（USB）」99 ページ

サムネイルプレビューのトラブル



サムネイルプレビューで、コマが正常に切り出せないトラブルを説明しています。

☞「サムネイルプレビューのトラブル（ES-8500）」100 ページ

取り込んだ画像の品質上のトラブル

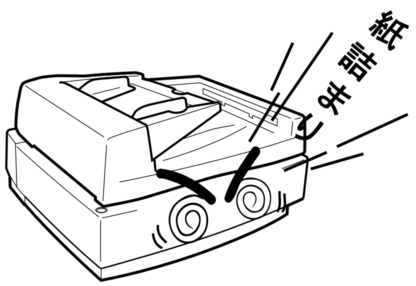


モアレが発生した例

取り込んだ画像が暗い、色がおかしい、モアレ（斑点のような模様）が出るなどのトラブルの対処方法を説明しています。

☞ユーザーズガイド（電子マニュアル）「写真をきれいに取り込もう」

オプション使用時のトラブル



透過原稿ユニットから取り込んだ画像がおかしい、ADFでの紙詰まりなどのトラブルの対処方法を説明しています。

☞ユーザーズガイド（電子マニュアル）「透過原稿ユニット使用時のトラブル」
☞ユーザーズガイド（電子マニュアル）「ADF使用時のトラブル」

⚠注意

次のような場合は故障と思われますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。

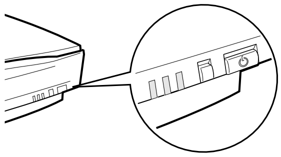
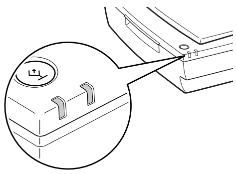
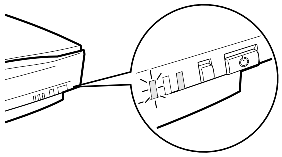
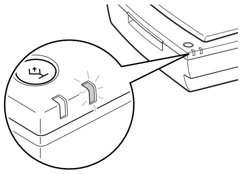
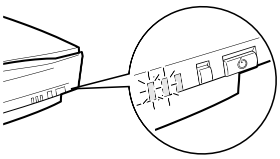
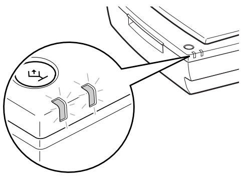
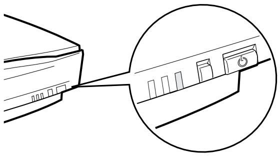
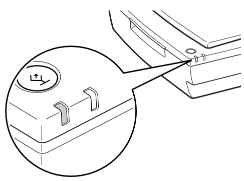
- スキャナが極端に発熱する（非常に温度が高い）、ケースに変形が起こる
- 変な臭いや音がする、煙が出る
- スキャナのERRORランプが消灯しない

内部には高圧回路があるため、絶対に分解しないでください。なお、エプソンの修理窓口の連絡先は裏表紙にあります。

スキャナのエラー表示

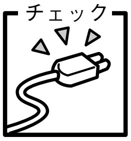
スキャナでエラーが起こった時は、ランプの表示でエラーの内容を確かめることができます。

：点灯　：点滅　：消灯

ランプ表示／エラー種類		エラーの内容／対処
ES-6000HS/8500	ES-9000H	
コマンドエラー 	コマンドエラー 	ソフトウェアの設定や送られてきたコマンドに誤りがあります。ソフトウェアで取り込み操作をもう一度やり直してください。 ES-6000HS/8500の場合、スキャナをリセットする必要はありません。
通信エラー 	通信エラー 	インターフェイスの接続か設定に誤りがあります。インターフェイスの接続や設定を確認してください。 「SCSI IDとターミネータの設定」34ページ それでもエラーが解除されなければ、スキャナの電源をオフにし、10秒ほど待ってからオンにしてください。
システムエラー 	システムエラー 	スキャナの電源をオフにし、次のことを確認してください。 ①輸送用固定ノブがUNLOCKになっているか 「電源オンでエラーが出る」93 ページ ②ADFで紙が詰まっていないか ユーザーズガイド（電子マニュアル）「ADF使用時のトラブル」 ③ES-8500の場合、透過原稿ユニットの輸送用固定ネジを外しているか ユーザーズガイド（電子マニュアル）「透過原稿ユニット使用時のトラブル」 上記を確認してもエラーが起こる場合はスキャナの故障が考えられます。エプソンの修理窓口にご相談ください（裏表紙参照）。
オプションエラー 	オプションエラー 	ADFや透過原稿ユニットを完全に閉じていないか、またはADFに原稿がセットされていません。これらをご確認ください。

スキャナ本体のトラブル

電源がオンにならない



電源プラグがコンセントに接続されていますか？
コンセントに接続してください。コンセントに電気が通じていないこともありますので、ほかの電気製品をつないで動くかどうかも調べてください。

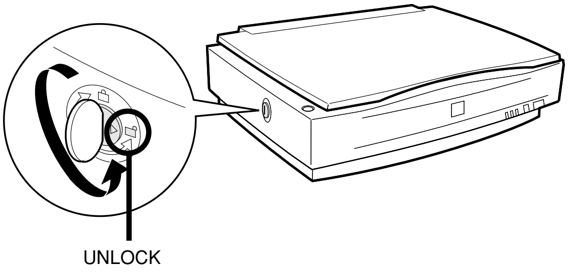
電源オンでエラーが出る

ERROR･READYランプが点滅する（システムエラーになる）場合は、次のことが考えられます。

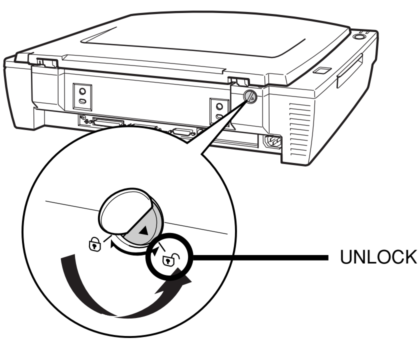


キャリッジが輸送用固定ノブで固定されているため、動けない状態になっています。
電源をオフにしてから、コインなどを使って輸送用固定ノブをUNLOCKの位置に回してください。

ES-6000HS/8500



ES-9000H



漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。このような時には、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。
本機からアースを取る場合は、エプソンの修理窓口までお問い合わせください（裏表紙参照）。

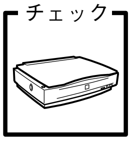
スキャナが認識されない(SCSI)

> ポイント
> - ここでは、スキャナをコンピュータに直接接続している場合のトラブルについて説明しています。
> - スキャナをIEEE1394接続されている場合のトラブルについては、IEEE1394 I/Fカードの取扱説明書をご覧ください。



接続に問題はありませんか？

SCSIケーブルをしっかりと接続してください。
SCSIケーブルに問題があることも考えられます。コネクタのピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。



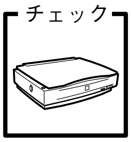
スキャナの準備はできていますか？

スキャナの電源がオフになっていると、スキャナは認識されません。必ず、電源をオンにしてREADYランプが緑色に点灯した状態にしておいてください。



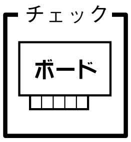
電源投入の順序は正しいですか？

コンピュータの電源をオンにする前に、必ずスキャナの電源をオンにしておいてください。そうしないと、スキャナが認識されません。



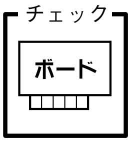
ES-9000Hの場合、SCSIデータバス幅切替スイッチの設定は正しいですか？

SCSIデータバス幅切替スイッチの設定を確認してください。
「SCSIケーブルの接続」36 ページ



エプソンで動作確認済みのSCSIボードを使っていますか？

エプソンで動作確認済みのボード以外では、スキャナの動作保証は致しかねます。動作確認済みボードについては、エプソン販売のホームページでご確認ください。
エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります。



SCSIボードは正しく取り付けられていますか？

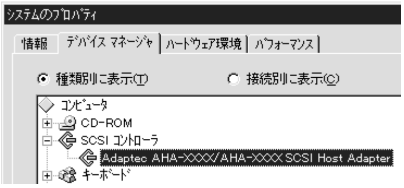
コンピュータにしっかりと取り付けられていない可能性があります。取り付け（奥までしっかり挿入されているか）を確認してください。



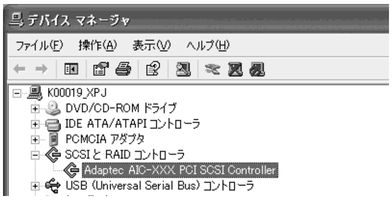
SCSIドライバが正しくインストールされ、SCSIボードが認識されていますか？

SCSIボードの取扱説明書を参照して、SCSIドライバを正しくインストールしてください。
SCSIドライバは、WindowsのCD-ROMに入っているドライバか、またはSCSIボード指定のドライバをお使いください。
SCSIボードを取り付け、SCSIドライバをインストールすると、［コントロールパネル］の［システム］の中の［デバイスマネージャ］で次のように認識されます（Windows NTを除く）。

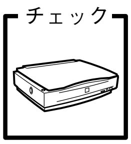
Windows 95/98/Meの場合



Windows 2000/XPの場合

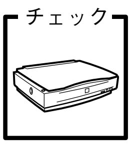


認識されない場合は、以下のページを参照して対処してください。
☞「SCSIボードが認識されない時は（NTを除く）」98 ページ



SCSI IDの設定は正しいですか？

スキャナのSCSI IDを他のSCSI機器と違う設定にしてください。重複していると正常に動作しません。
☞「SCSI IDとターミネータの設定」34 ページ
各機器のID番号は、SCSIボードに付属のソフトウェア（SCSI Selectなど。SCSIボードの取扱説明書参照）で確認できます。



ターミネータの設定は正しいですか？

接続の順序をご確認の上、ターミネータを正しく設定してください。
誤った設定をすると正常に動作しないことがあります。
☞「SCSI IDとターミネータの設定」34 ページ



Windows 98の場合、SCSI IDまたはボードを変更していませんか？

Windows 98の場合は、EPSON Scanを削除した後で、スキャナのSCSI IDまたはSCSIボード（カード）を変更してください。
☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「Windows 98でSCSI ID（ボード）またはUSBポートを変更する時は」



Windows 98の場合、EZ-SCSIをインストールしてありませんか？

EZ-SCSIがインストールされていると、スキャナがデバイスマネージャに[Scanner－ES-XXXX]と登録され、EPSON Scanをインストールできない場合があります。この場合は次のように対処してください。

1.スキャナを接続したまま、デバイスマネージャでScanner－ES-XXXXを削除します。

2.Windows¥Inf¥Scsiscan.infを削除します（またはEZ-SCSIをアンインストールします）。

3.コンピュータとスキャナの電源をオフにします。

4.コンピュータの電源をオンにし、EPSON Scanをインストールします。

5.コンピュータの電源をオフにします。

6.コンピュータとスキャナの電源をオンにします。

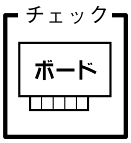
☞「Windowsでのインストール」53 ページ



Windows 98/2000/Me/XPの場合、インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。

EPSON Scanを削除し、再インストールしてください。

☞「Windowsでのインストール」53 ページ

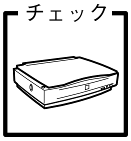


Windows NTの場合、固有の問題を解決しましたか？

Windows NTの場合は、ネットワークボードとI/Oポートアドレスが重複したり、またターミネータやSCSIケーブルの種類に制限がある場合があります。Windows NTのreadmeファイルを参照の上、固有の問題を解決してください。readmeファイルが保存されている場所は、Windows NTの取扱説明書に記載されています。

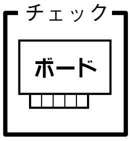
それでもダメな時は

以上の項目を確認してもスキャナが認識されない場合は、次のように対処してください。



デイジーチェーンの場合、SCSI機器の順番を入れ替えてみる

1. スキャナ以外のすべてのSCSI機器をいったん取り外し、スキャナのみ接続します。その後、以下のページを参照して接続の確認をしてください。
   ☞ Windowsの場合 「接続の確認」57 ページ
   ☞ Macintoshの場合 「接続の確認」66 ページ
2. 動作が確認できたら、他のSCSI機器をスキャナの後ろに接続してみてください。この時、SCSI IDやターミネータの設定にご注意ください。
   ☞「SCSI IDとターミネータの設定」34 ページ

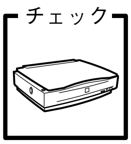


SCSIボードに添付されている取扱説明書またはQ&A集などで確認

特定のコンピュータおよびSCSIボードとの組み合わせにおいて、SCSIボードのディップスイッチや、ソフトウェアの設定変更などが必要になる場合があります*。

SCSIボードに添付されている取扱説明書やQ＆A集には、このようなケースの具体的な対処方法がいくつか記載されていますので、確認してみてください。

* 他のボード（サウンド・TVチューナーなど）とI/Oポートアドレスなどの設定が重複することがあり、この場合はSCSIボード側の設定を、ディップスイッチやソフトウェアなどにより変更します。



デイジーチェーンの場合、他のSCSI機器に接続上の制限がないか確認

SCSI機器によっては、SCSI IDや接続の順序が制限されているものがあります。お使いのSCSI機器の取扱説明書またはreadmeファイルでご確認ください（readmeファイルとは、SCSI機器に添付のCD-ROMなどに入っている文書ファイルで、使用上の制限など、読んでほしい内容が書かれています）。

SCSIボードが認識されない時は(NTを除く)

ここでは、SCSIボードの取り付けとSCSIドライバのインストールを確認します。
まず、お使いのSCSIボードがプラグ&プレイ対応品かご確認ください（プラグ&プレイとは、周辺装置やボードなどの自動設定機能のことです）。

> ポイント
> Windowsで認識できても、エプソンで動作確認済みのSCSIボード以外ではスキャナの動作保証は致しかねます。動作確認済みSCSIボードについては、エプソン販売のホームページでご確認ください。エプソン販売のホームページアドレスは裏表紙にあります。

SCSIボードがプラグ&プレイに対応している場合

プラグ＆プレイに対応しているにもかかわらず、SCSIボードが認識されない場合は、SCSIボードが正しく取り付けられていないことが考えられます。取り付け（奥までしっかり挿入されているか）を確認してください。
SCSIボードが正しく取り付けられていれば、自動的にSCSIドライバがインストールされます。
※SCSIボードがPCIバス用でない場合、ボードがプラグ＆プレイ対応品でも、コンピュータがプラグ＆プレイに対応していない場合があります。コンピュータメーカーにお問い合わせください。

SCSIボードがプラグ&プレイに対応していない場合

まず、SCSIボードが正しく取り付けられているか（奥までしっかり挿入されているか）確認してください。その後、次の手順でSCSIドライバをインストールします。

1. **[コントロールパネル] を開き、次のアイコンをダブルクリックします。**
   Windows 95　　：[ハードウェア] アイコン
   Windows 98/Me：[ハードウェアの追加] アイコン
   Windows 2000　：[ハードウェアの追加と削除] アイコン
   Windows XP の場合は、[プリンタとその他のハードウェア] ー関連項目の [ハードウェアの追加] をクリックします。

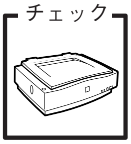
2. **画面の指示に従ってSCSIボードを検出します。**
   なお、検出の途中でコンピュータが応答しなくなることがありますので、他のアプリケーションは終了しておいてください（コンピュータが応答しなくなった場合は、リセットしてください)。

3. **SCSIボードを検出できたら、SCSIドライバをインストールしてください。**
   詳しくは、SCSI ボードの取扱説明書をご覧いただくか、または SCSI ボードのメーカーにお問い合わせください。
   SCSI ボードが検出されない場合は、ボードの取り付けを確認してください。

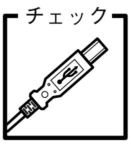
4. **SCSIボードが正しく認識されたか確認してください。**
   ☞「SCSI ボードの認識確認」29 ページ

スキャナが認識されない（USB）

> ポイント
> - ここでは、スキャナをコンピュータに直接接続している場合のトラブルについて説明しています。
> - スキャナをIEEE1394 接続されている場合のトラブルについては、IEEE1394I/Fカードの取扱説明書をご覧ください。



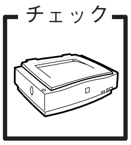
スキャナの準備はできていますか？
スキャナの電源がオフになっていると、スキャナは認識されません。必ず、電源をオンにしてREADYランプが緑色に点灯した状態にしておいてください。



接続に問題はありませんか？
USBケーブルをしっかりと接続してください。



必要なシステム条件（OS環境）を満たしていますか？
以下のページを参照し、USB接続に必要なシステム条件（OS環境）を満たしているか確認してください。
☞「システム条件の確認」40 ページ



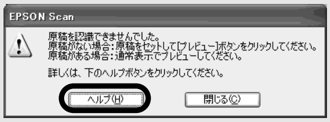
USBハブは1段目に接続していますか？
USBハブをお使いの場合、2段目以降の接続は動作保証外となります。
1段（1つ）目のUSBハブに接続してください。
1段目のUSBハブに接続していてもダメな場合は、スキャナをコンピュータに直接接続してみてください。なお、Windows 98をお使いの場合は、下記の手順に従ってください。この手順に従わないと、スキャナが正常に動作しなくなる場合があります。
☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「Window 98 で接続するUSB ポートを変更する時は」



インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。
EPSON Scanを削除し、再インストールしてください。
☞「Windowsでのインストール」53 ページ
☞「Macintoshでのインストール」62 ページ

サムネイルプレビューのトラブル(ES-8500)

サムネイルプレビューでコマが正常に切り出されない場合は、次のように対処してください。

> **ポイント**
> - 画像が取り込めなかった場合は、右の画面が表示されます。[ヘルプ]ボタンをクリックし、表示される説明に従って対処してください。
>
> 
>
>
> - 画像によっては、以下の項目を確認しても思うように取り込めないことがあります。その場合は、[ホームモード]や[プロフェッショナルモード]で通常表示を選択してプレビューしてください。

チェック

35mm フィルムをセットしていますか？

ホーム／プロフェッショナルモードのサムネイル表示で取り込むことができるのは、35mm フィルムのみです。120/220 フィルムや4 ×5 インチフィルムを取り込む場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して取り込んでください。

チェック

単色の35mm カラーフィルムをセットしていませんか？

35mm カラーフィルムでも、単色の場合は思った通りの画像を取り込めない場合があります。その場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して取り込んでください。

チェック

透過原稿ユニットに付属のフィルムホルダを、正しい位置にセットしていますか？

必ず、透過原稿ユニットに付属しているフィルムホルダを使用してセットしてください。また、フィルムホルダはまっすぐセットしてください。少しでも斜めにセットすると正常に認識されません。

チェック

標準コマとパノラマが混在していませんか？

標準コマとパノラマが混在していると、パノラマが正常に認識されません。パノラマを含むフィルムを取り込む場合は、ホームまたはプロフェッショナルモードで通常表示を選択して取り込んでください。

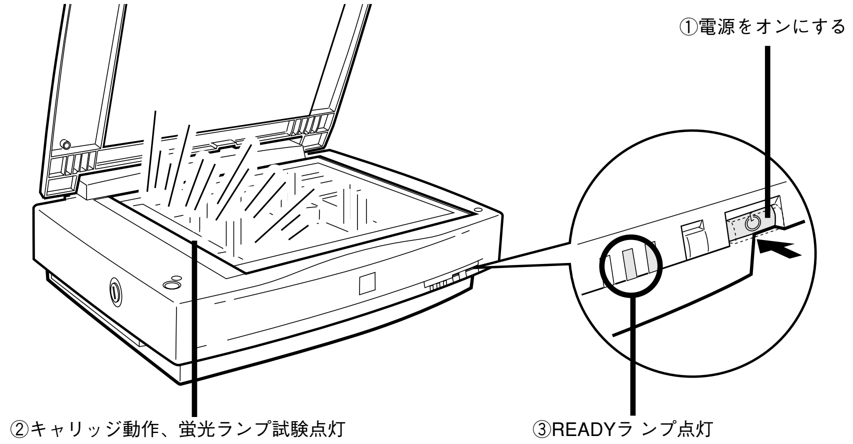
お問い合わせいただく前に

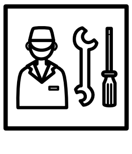
［困ったときは］の内容を確認しても、現在の症状や不明点が解決できない場合は、内容に応じてそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

スキャナ本体のトラブル

判別の仕方

スキャナに電源ケーブルのみ接続し、電源をオンにして動作を確認します。
次の動作が確認できれば正常です。
①電源をオンにした後、②スキャナ内部のキャリッジが少し動いて蛍光ランプが試験点灯し、③READYランプが点灯するか
下図はES-8500です。ES-9000Hは電源、ランプの位置が異なります。

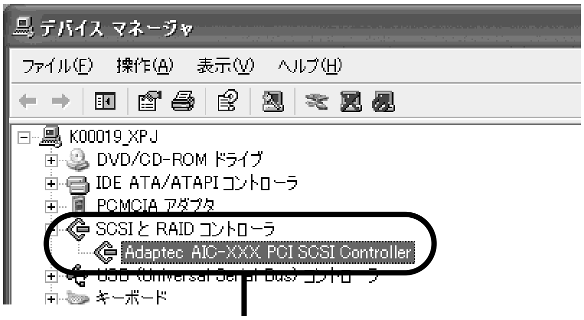




- 上記の動作が確認できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。
  エプソンの修理窓口の連絡先は裏表紙にあります。
- 上記の動作が確認できれば、スキャナ本体のトラブルではありません。
  もう一度、接続やソフトウェアの取扱方法を確認してください。

Windows環境で、SCSIボード自体が認識されない

＜Windows 2000/XPでの例＞



このように認識されない

この場合は、SCSIボードメーカーにご相談ください。
なお、エプソンで動作確認済みのSCSIボード以外では、スキャナの動作保証は致しかねますのでご注意ください。動作確認済みSCSIボードについては、エプソン販売のホームページで最新の情報を提供しております。本書の裏表紙でエプソン販売のホームページアドレスをご確認ください。

スキャナが認識されない エラーが出てEPSON Scanを起動できない 取り込んだ画像がおかしい

この場合は、エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。インフォメーションセンターの連絡先は裏表紙にあります。



※ お問い合わせの際は、お使いの環境（コンピュータの型番、TWAIN対応アプリケーションの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）・本機の名称・エラーが出る場合はその内容をご確認の上、ご連絡ください。

サービス･サポートのご案内

エプソンが行っている各種サービス、サポートは次の通りです。

エプソンインフォメーションセンター

エプソン製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。
電話番号および受付時間については、裏表紙をご覧ください。

インターネットサービス

エプソン製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
これは次のメリットがあります。

- ソフトウェアをバージョンアップする際は、エプソン販売のホームページによる提供を行う予定です。インターネットからダウンロードすれば、迅速にバージョンアップが行えます。

ソフトウェアのバージョンアップ時期は未定です。

- エプソン販売のホームページには、FAQ（製品に関する Q&A）が掲載されています。トラブルの際にお役に立ちます。

ホームページのアドレス

エプソン販売：http://www.i-love-epson.co.jp

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。
カラリオユーザーには“より楽しく”ビジネスユーザーには、“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。

保守サービスのご案内

故障かな？と思った時は、慌てずに、まずユーザーズガイドの「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ずご確認ください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の［保証期間］を証明するものです。［お買い上げ年月日］［販売店名］に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

保守サービスのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
  電話番号および受付時間については、裏表紙をご覧ください。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料 +技術料 +部品代 修理完了後、そのつどお支払いください
持込/送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料 +技術料 +部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください
ドアtoドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドアtoドアサービス料金のみ）	有償 （ドアtoドアサービス料金+修理代）

「MyEPSON」について知りたい

「MyEPSON」とは、EPSONの会員制情報提供サービスです。
「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを各種提供いたします。

> ポイント
> 「MyEPSON 」へのユーザー登録には、インターネット接続環境(プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有)が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心&充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」IDとパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。
追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。
「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『ソフトウェアCD-ROM』から簡単にご登録いただけます。

> ポイント
> インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード(ハガキ)にてユーザー登録をお願いいたします。
> ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。
> (上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。)
> 今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

付録

ここでは、次の内容を詳しく説明しています。

画像データ容量の目安

画像データの容量は、解像度・原稿の種類・取り込みの条件・保存するファイル形式などによって大きく異なります。
以下にTIFFファイル（圧縮なし）で保存した場合の容量の目安を示しますので、参考にしてください。

色数	原稿のサイズ	解像度		
		150dpi	300dpi	600dpi
24bitカラー	L判写真*[1]	約1.1MB	約4.3MB	約17.4MB
	A4	約6.1MB	約24.5MB	約98.0MB
8bitグレー	L判写真*[1]	約0.4MB	約1.4MB	約5.8MB
	A4	約2.0MB	約8.2MB	約32.6MB
モノクロ	A4	―	約1.0MB	約4.0MB
48bitカラー*[2]	―	24bitカラーの2倍の容量（TWAIN対応アプリケーションで、ファイル2つ分のデータを割り当てるため）		
16bitグレー*[2]	―	8bitグレーの2倍の容量（TWAIN対応アプリケーションで、ファイル2つ分のデータを割り当てるため）		

*[1] 約90mm×130mm

*[2] ES-8500のみ対応しています。EPSON Scanの画面上では48bitカラー／16bitグレーと表示され、取り込み後の画像データも48bit/16bitになりますが、そのデータに含まれる階調は、42bit/14bitになります。

ポイント
- 取り込む画像の容量の目安は、EPSON Scanのプレビューウィンドウの下側で確認することができます。
- A3の場合は、画像にもよりますが、基本的にはA4の倍の容量になります。

備考/ご注意

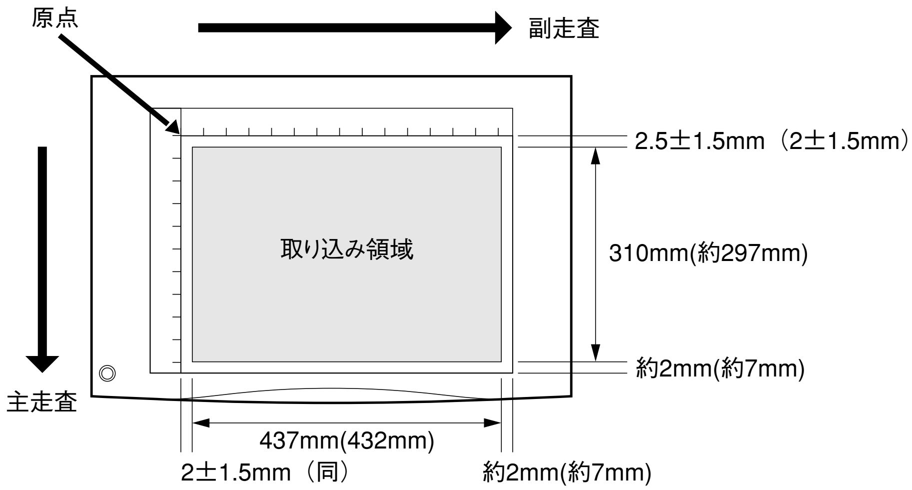
- 解像度が2倍になると、容量は約4倍になります。また原稿サイズが2倍になると、容量は約2倍になります。
- ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の2倍以上の空き容量がないと、取り込むことはできません。
- 取り込んだ画像をインクジェットプリンタなどで印刷する場合、画像の解像度はEPSON Scan（出力設定項目）の初期設定値で十分です。それ以上に上げても印刷品質は向上しません。むしろデータ容量が多くなるため、画像の取り込み/保存/読み込み/印刷などが遅くなります。
- 4×5インチフィルムの場合、L判写真とほぼ同じ容量になります（ズームの設定が100%の場合）。
- ES-8500は48bit（実際は42bit）での取り込みができますが、48bitのデータは、24bitデータの2倍の容量になります。そのため、不必要に48bitで取り込まないでください。
- ネットワークを利用して大きな画像データを取り込む必要がある場合は、ネットワークユーザー数（ネットワークの負荷）が少ない時に行うなどの配慮をしてください。

使用できる原稿

使用できるサイズ

ES-6000HS/8500

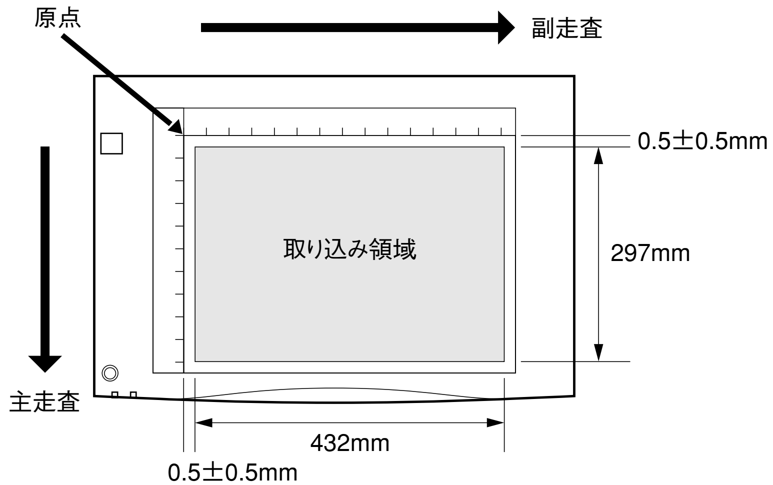
使用できるサイズ（取り込み領域）は次の通りです。ただし、原稿台に付いているスケールの内側数mmの領域は取り込みません。
（　）内はES-6000HSの数字です。



主走査：センサで読み取る画素の1ラインごとの読み取り方向
副走査：キャリッジの移動による読み取り方向

ES-9000H

最大A3サイズまでの大きさの原稿を取り込むことができます。使用できるサイズ（取り込み領域）は次の通りです。ただし、原稿台に付いているスケールの内側0.5mmの領域は取り込みません。



主走査：センサで読み取る画素の1ラインごとの読み取り方向
副走査：キャリッジの移動による読み取り方向

> **ポイント**
> - 縦横のスケールには、原稿サイズのおおよその目安が示してあります。
>   ・B5 （182mm×257mm）
>   ・LTR （216mm×279mm アメリカで使われるレターサイズ）
>   ・A4 （210mm×297mm）
>   ・A3 （297mm×420mm）
>   ・MAX（ES-8500のみ。310mm×437mm）
> - 図面のように直行する線の多い原稿や、直線の多いイラストを取り込む時は、線の向きをスキャナの主走査または副走査にそろえるようにして原稿をセットすると、線のギザギザが少なくなります。

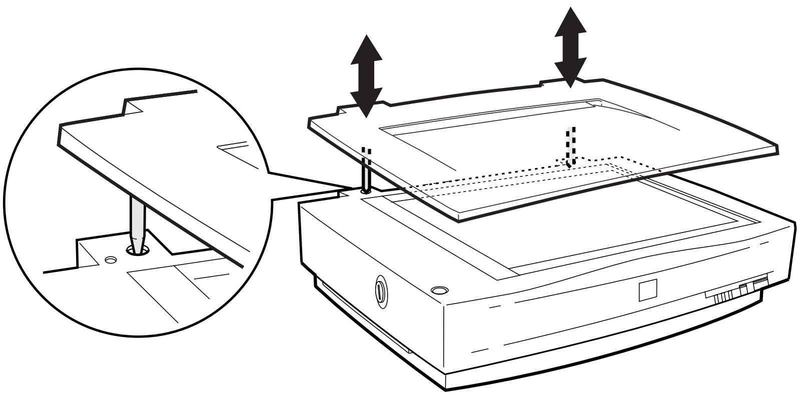
原稿台よりも大きい原稿のセット

原稿台よりも大きい原稿や、本などの厚い原稿を取り込む時は、原稿カバーを外して原稿をセットすることができます。

> **ポイント**
> - 原稿カバーを外した状態で原稿をセットする時は、原稿を上から押さえて原稿台に密着させ、浮き上がらないようにしてください。
> - 原稿を押さえる時は、原稿が動かないように、また力を加えすぎないように注意してください。

原稿カバーの取り外しと取り付け

原稿カバーを取り外す時は、原稿カバーの後ろを持ち、上に引いて取り外します。
原稿カバーを取り付ける時は、原稿カバーの2本の軸を上から差し込みます。
図はES-8500の例です。



> **注意**
> 原稿カバーには強い力をかけたり、斜めに力を加えないでください。カバーが破損するおそれがあります。

原稿の条件について

本機は反射原稿（光を反射する原稿）を取り込むイメージスキャナです。原稿の種類によってはうまく取り込めないこともあります。次の点にご注意ください。

- 写真、印刷物など表面が平滑な原稿を使用してください。
- 貼り込みなどで表面に段差がある原稿を取り込んだ場合、段差のところに色にじみが生じることがあります。また、厚みのある原稿を取り込んだ場合も、にじみが生じることがあります。
- OHP シートを取り込む場合、白い背景に置いて原稿がはっきり見えるようにしておけば、取り込むことができます。
- 原稿の紙厚が薄い場合は、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りして取り込まれることがあります（黒い紙を原稿の裏側に重ねて取り込むと、改善できる場合があります）。
- ES-8500でネガフィルムやポジフィルムなどの透過原稿を取り込むには、オプションの透過原稿ユニットが必要です。

  ☞ ユーザーズガイド（電子マニュアル）「オプションの紹介」
- ES-6000HS/9000Hでは、透過原稿を取り込むことはできません。

用語集

英数字

API:

Application Program Interfaceの略で、アプリケーションソフトとコンピュータ（OS）の仲立ちをするもの。汎用性のあるAPIを定めることによって、周辺装置のインターフェイスが容易に使えるようになる。TWAINとは、スキャナを制御するためのAPIの規格。

bit:

binary digit（2進数）の略。コンピュータが扱うデータの最小単位で、0か1で表す。8bitで0～255、14bitで0～16,383の数値（デジタルデータ）を表すことができる。ES-8500は各色14bitでの出力が可能なので、赤（R）・緑（G）・青（B）それぞれ16,383階調、トータルで約4兆4千億色の表現力がある（ES-6000HS/9000Hは約1,677万色）。

DHCP:

DHCPはDynamic Host Configuration Protocol（動的ホスト構成プロトコル）の略。クライアントPCの起動時に、DHCPサーバが自動的にIPアドレスとその関連情報を割り当てる仕組み。
→ TCP/IP、クライアント

IPアドレス:

IPはInternet Protocolの略。TCP/IPプロトコルによるネットワークで使われるアドレス（識別子）で、これによりネットワーク上でコンピュータを特定する。
IPアドレスは数字の羅列（192.168.100.200など）なので、インターネットの世界では、通常は分かりやすい名称（ホスト名）を使用する。
→ TCP/IP

OCR:

Optical Character Recognitionの略で、光学文字認識の意。印字された文字を読み取り、テキストデータ化すること。汎用のスキャナを用いる場合は、OCRソフトが必要になる。なお、専用の光学文字認識装置の場合は、Optical Character Readerと言う。

PDF：

Portable Document Format の略。電子形式書類の一種で、Acrobat Reader という無料ソフトによって閲覧できる。

readmeファイル:

ソフトウェアが納められているCD-ROMなどに保存されている文書ファイルで、使用上の制限など、読んでほしい内容が書かれている。

SCSI:

SCSIとはSmall Computer System Interfaceの略で、ハードディスク、スキャナなどの周辺機器をコンピュータに接続するためのインターフェイス規格。複数のSCSI機器を、最大7台まで数珠つなぎ（デイジーチェーン）に接続可能。

SCSI ID:

SCSI機器は複数接続（デイジーチェーン）可能だが、各機器を区別するために設定する番号のこと。機器間でID番号が重複すると、正常な動作ができなくなる。

ターミネータ(terminator):

終端抵抗。SCSIなどの接続において、信号が終端で反射し、戻ってくることを回避するために、終端に取り付けて信号電圧を安定させる電気抵抗のこと。

TCP/IP:

TCP/IPはTransmission Control Protocol/Internet Protocolの略。コンピュータ・ネットワーク内の通信で使用される、世界的な標準プロトコルのこと。
→ プロトコル

TWAIN（トウェイン）：

スキャナを制御するソフトウェアのための、アプリケーションインターフェイス（API）の規格。付属のEPSON Scanは、このTWAIN規格に対応しているので、各種TWAIN対応アプリケーションから画像を直接取り込むことができる。

USB（Universal Serial Bus）：

中速、低速向けのシリアルインターフェイスの規格の1つ。
コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。
また、［USBハブ］という機器を使用することで、規格上、127台までのUSB対応機器を接続することができる。

アイウエオ

解像度（resolution）：

解像度には、［印刷解像度］と［画像解像度］と［表示解像度］などがある。

印刷解像度：

例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹き付けて印刷（画像を表現）する。このインクの粒が約25.4mm｛1インチ｝幅にいくつあるかを［印刷解像度］と言い、単位はdpi（dot per inch）で表す。インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

画像解像度：　→　画像を取り込む時に、EPSON Scanで設定する解像度

画像データ自体を構成する画素（点）が約25.4mm｛1インチ｝幅にいくつあるかを表すもので、単位は印刷解像度と同じく、dpi（dot per inch）で表す。画素数が多いほど画像はより精細になるが、データ量が多くなるため画像の取り込み／保存／読み込み／印刷などに時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

表示解像度：

画像をコンピュータのディスプレイに表示した時に、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル（またはドット）。ディスプレイ自体の表示能力を表す時も表示解像度を用いる。

階調（gradation）：

自然界の光は明から暗まで無段階にあるが、そのままではコンピュータで処理できないので、明暗を有限な段階に区切って処理する。その各段階の濃度を階調と言う。
区切りの数を階調数と言う。フルカラーでは、赤（R）・緑（G）・青（B）それぞれ256階調（8bit）、トータル16,777,216色（24bit）になる。階調の数値が高いほど画像は精細になるが、データ量が多くなるためコンピュータでの処理に時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

画素（pixel）：

画像が細かい点で構成されているとみなした時、それぞれの点のことを画素と言う。コンピュータでは、画素をデータに置き換えて処理する。1画素を何ビットで表現するかにより、画像の色数や階調数が決まる。

キャリッジ（carriage）：

原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサが付いており、取り込み時に移動する。取り込み前のキャリッジの待機位置をホームポジションと言う。

クライアント（Client）：

ネットワーク上でサーバの提供するサービスを受けるコンピュータのこと。クライアントPCとも言う。クライアントPCを使用する人を、一般にユーザーと言う。

セグメント：

ネットワークの単位。各種接続機器を使ってセグメントを中継することで、ネットワークの規模が拡大される。

走査（scan）：

スキャナは、原稿に光を当てて反射光を読み取り、画像などを構成する最小単位の画素に分割し、分解フィルターで色分解を行い、その色の濃淡を電気信号に変換する。この処理を走査と言う。

またスキャナは、横方向にセンサを並べ、それを縦方向に動かすことにより平面な原稿を読み取っていくが、横方向の読み取りを主走査（main scan）、縦方向の読み取りを副走査（sub scan）と言う。主走査、副走査を交互に繰り返すことにより、原稿を読み取っていく。

ターミネータ(terminator):

SCSIの説明を参照。

チェックボックス(check box):

項目（機能）の有効/無効を設定するための四角いマーク。マウスでクリックすることにより、有効/無効を切り替えることができる。

デイジーチェーン(daisy chain):

SCSIの説明を参照。

ディップスイッチ(DIP switch):

DIPはDual Inline Packageの略。パソコン本体や周辺機器を正常に動作させせるために、動作環境の設定を行うスイッチのこと。

ドラッグ(drag):

マウスボタンを押したまま、マウスを動かしてアイコンなどを移動すること。コピーなどの操作で使用する。

ネットワーク(Network):

データなどを伝送する通信網のこと。広域のネットワークをWAN（Wide Area Network）と言い、同一建物内などのネットワークをLAN（Local Area Network）と言う。

プロトコル(Protocol):

異なったシステム間、ソフトウェア間で情報通信を行う場合に必要とされる、通信上のルール/約束事/規約のこと。接続の開始/終了から電子メールの形式まで、さまざまな規約を定めている。語源は外交儀礼。

メモリ(memory):

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域と言える。
画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

モアレ(moiré):

印刷におけるモアレ:

画像を印刷する場合、画像にコンタクトスクリーンフィルム(に配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換する（網点は中心部ほど高濃度になっており、明るい光は小さな点、暗い光は大きな点として抽出される。網点はハーフトーンスクリーンとも言い、網点の配列される角度をスクリーン角度と言う)。
2色以上で印刷する場合は、それぞれの色ごとにこの処理（スクリーン処理）を行い、印刷時に再び重ねられるが、この時にそれぞれのスクリーン角度が一致（＝網点が重複）すると、モアレが発生する。

スキャナでの画像取り込みにおけるモアレ:

スクリーン処理された印刷物の画像は、ドット（点）の集まりで構成されている。この画像をスキャナで取り込んだ時に、印刷上のドットと取り込み後にできるドットの位置が重なると、モアレが発生する。
モアレ除去機能を利用したり、原稿の向きを変えて取り込むことによって、ドットの一致をある程度防ぐことができるが、完全に防ぐことは難しい。

索引

MEMO

MEMO

複製上のご注意

以下の行為は、法律により禁止されています。
・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること
（見本印があっても不可）
・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること
次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など
著作権について
書籍、絵画、版画、図面、写真などの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　ー注意ー

この装置は、情報処理装置等電波自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんので、ご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570ー004141（全国ナビダイヤル）　【受付時間】9:00〜17:30　月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、（042）582-6888までお電話ください。
*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み・ドア toドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア toドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同　右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同　右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同　右	098-852-1420

*「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
【受付時間】月曜日〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌（011）222ー7931 仙台（022）214ー7624 東京（042）585ー8555 名古屋（052）202ー9531 大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430 福岡（092）452ー3942 【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00 土曜日10:00〜17:00（祝日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

（042）585-8444【受付時間】月〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●スクール（エプソンデジタルカレッジ）講習会のご案内

東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日〜金曜日9:30〜12:00/13:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

●ショールーム　*詳細はホームページでもご確認いただけます。

エプソンスクエア新宿　　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.i-love-epson.co.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528　でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2002. 2. 28（B）

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Japan XX.XX-XX

改訂履歴

Rev./Ver.	日付	ページ	改定内容
1.00	2002.11.21	ALL	新版